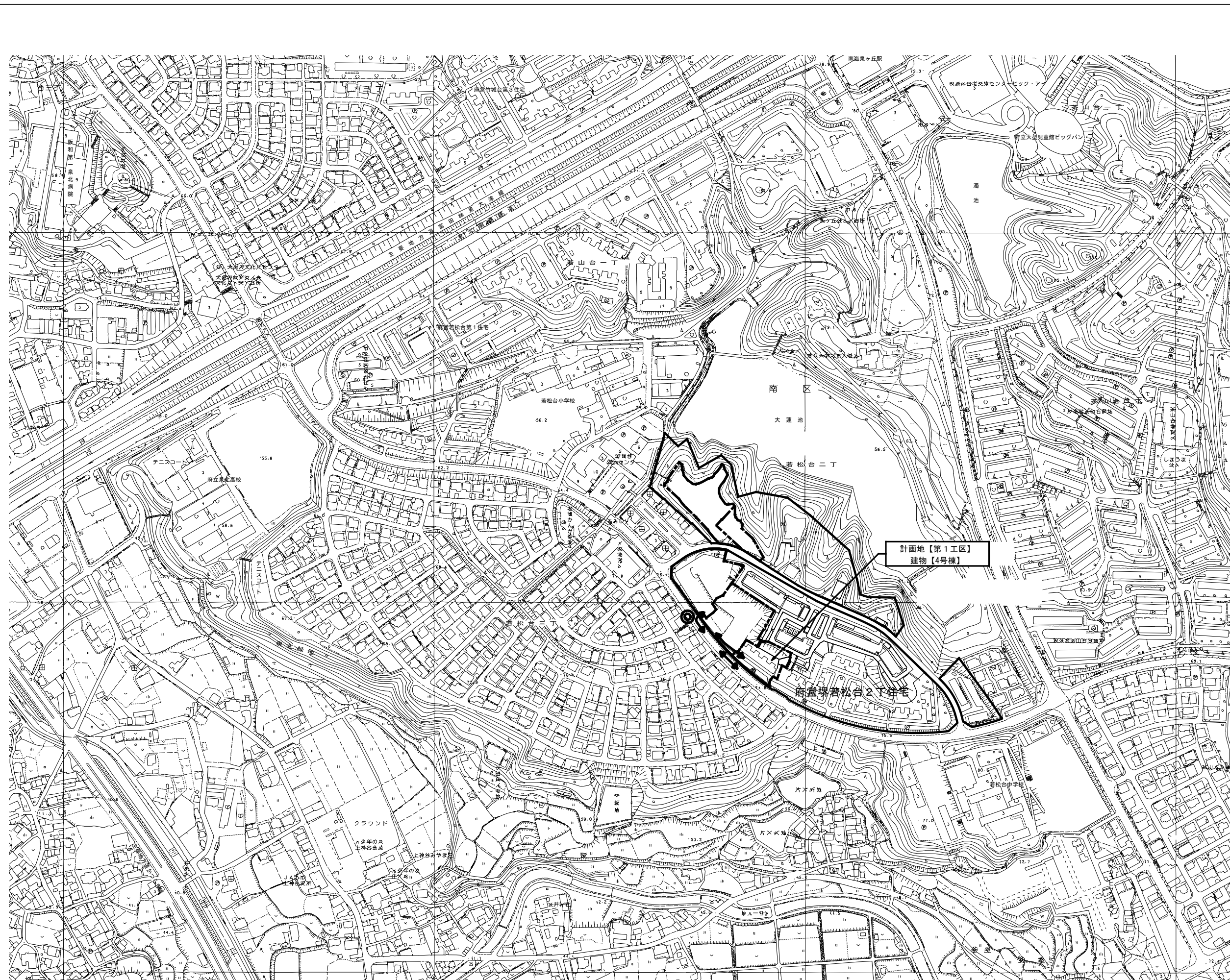


大阪府営堺若松台第2住宅第2次中層耐火住宅撤去工事

図面リスト					
番号	図面名称	縮尺	番号	図面名称	縮尺
1	表紙・図面リスト	—		<4号棟>	
2	特記仕様書（撤去）（1）	—	17	撤去詳細図2	1:50・30・20
3	特記仕様書（撤去）（2）		18	仮設詳細図	1:50・30・20
4	特記仕様書（撤去）（3）		19	平面図	1:100
5	付近見取図	1:2500	20	立面図（1）	1:100
6	現況配置図 <4号棟>		21	立面図（2）・断面図	1:100
7	撤去配置図（工作物等） <4号棟>	1:200	22	矩計詳細図	1:50
8	撤去配置図（舗装等） <4号棟>	1:200	23	平面詳細図・仕上表・建具表	1:50
9	撤去配置図（雨水排水管） <4号棟>	1:200	24	基礎伏図	1:100
10	撤去配置図（汚水排水管） <4号棟>	1:200	25	構造図	1:100
11	撤去配置図（給水管） <4号棟>	1:200	26	床伏図	1:100
12	撤去配置図（ガス管） <4号棟>	1:200	27	天井伏図	1:100
13	撤去配置図（植栽） <4号棟>	1:200	28	施工区域求積図	1:100
14	仮設計画図	1:400			
15	撤去完了図	1:400			
16	撤去詳細図1	1:50・30・20			

大阪府住宅まちづくり部
公共建築室住宅建築課

工事名称：大阪府営若松台第2住宅第2次中層耐火住宅撤去工事					
型式名：4号棟					
図面名称：表紙・図面リスト					
				大阪府住宅まちづくり部 公共建築室住宅建築課	
縮尺		A1	—		01 28
A2	—	A3	—		



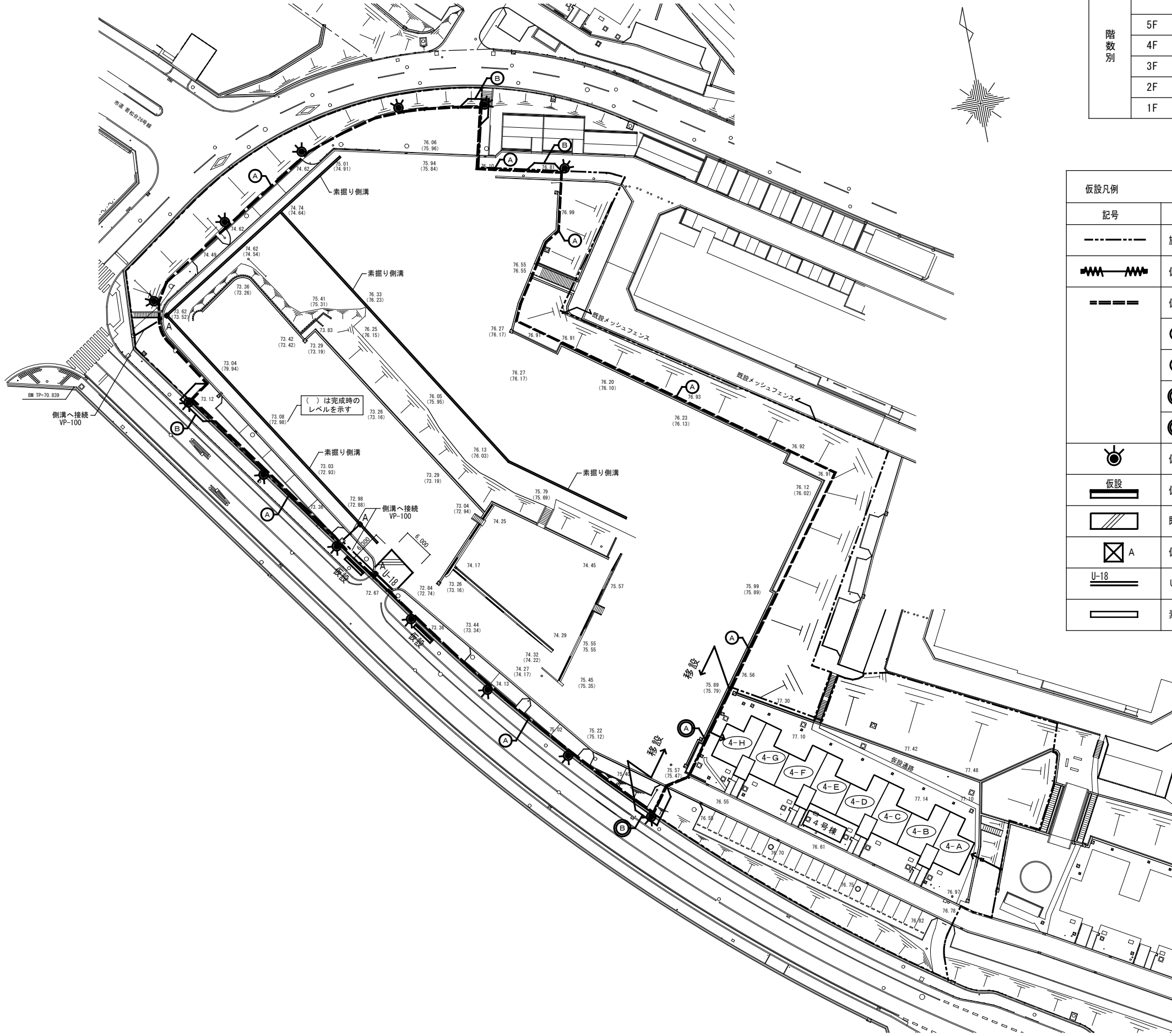
仮設凡例	
記号	名称
——	施工境界線
□	計画地
←	工事車両進入ルート(大型車)
◎	交通誘導員(1名)【本工程負担】



計画地【第1工区】
建物【4号棟】

工事名称：大阪府若松台第2住宅第2次中層耐火住宅撤去工事
 型式名：4号棟
 図面名称：付近見取図

大阪府住宅まちづくり部 公共建築室住宅建築課			05 / 28
縮尺	A1	1/2500	
A2	A3	1/5000	

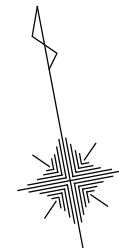
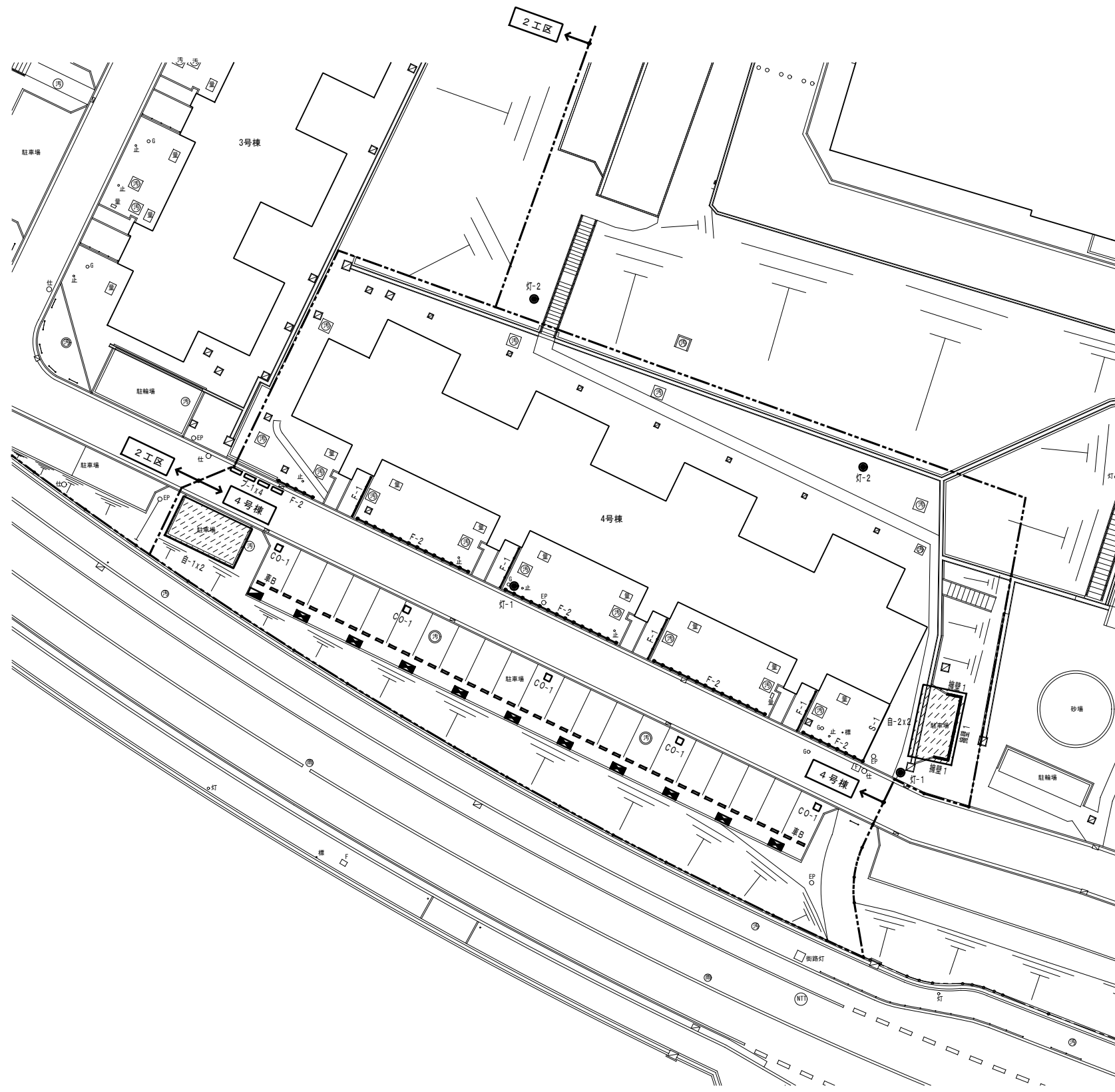


棟別	4号棟							
	4-A	4-B	4-C	4-D	4-E	4-F	4-G	4-H
5F	109	110	209	210	309	310	409	410
4F	107	108	207	208	307	308	407	408
3F	105	106	205	206	305	306	405	406
2F	103	104	203	204	303	304	403	404
1F	101	102	201	202	301	302	401	402

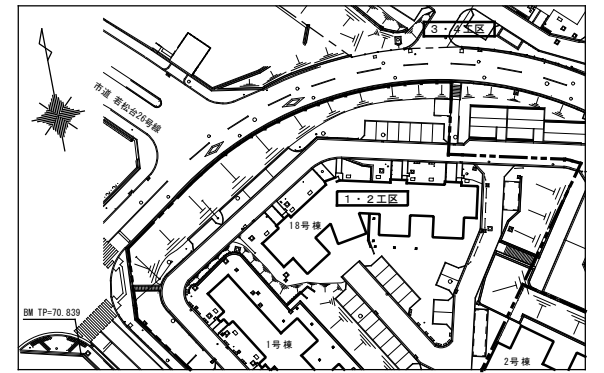
仮設凡例			
記号	名称	備考	区分
-----	施工境界線		
≡≡≡	仮設門扉 (W=6,400) パネルゲート	撤去詳細図による	2 K 存置
-----	仮囲鋼板 控え式 H=3000	撤去詳細図による	3 K 存置
○A	カラー鋼板		一部移設
○B	ポリカーボネイト		
○A	カラー鋼板		一部移設
○B	ポリカーボネイト		
☉	仮設電灯	撤去詳細図による	4 K 存置
▬	仮設看板	撤去詳細図による	5 K 存置
▨	既存アスファルト舗装		存置
⊠A	仮設会所	撤去詳細図による	6 K 存置
U-18	U形側溝 (W=180) ・グレーチング	撤去詳細図による	7 K 存置
▬	素振り側溝 【3工区負担】 ※1	撤去詳細図による	8 K 存置

工事名称：大阪府若松台第2住宅第2次中層耐火住宅撤去工事
 型式名：4号棟
 図面名称：現況配置図

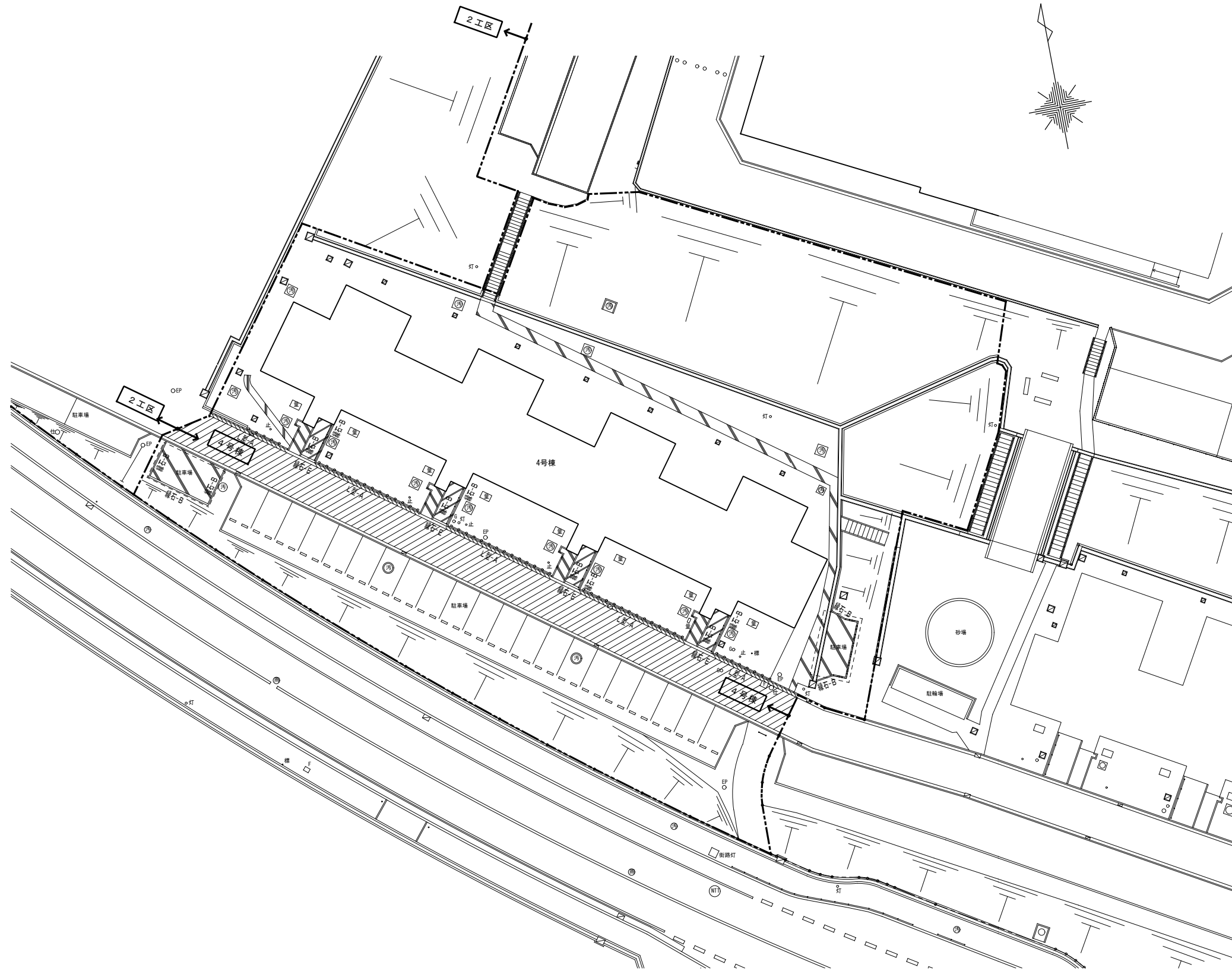
大阪府住宅まちづくり部		06
公共建築室住宅建築課		
縮尺	A1 1/400	28
A2	A3 1/800	



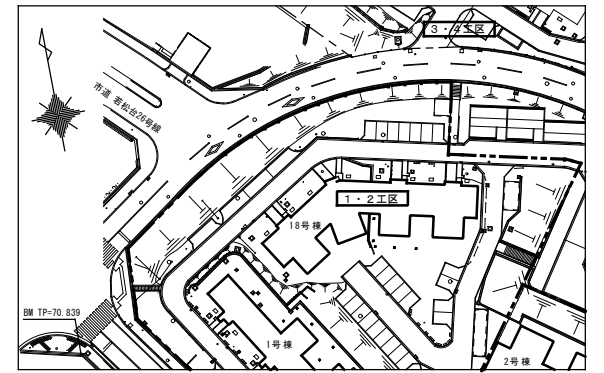
撤去・移設・凡例			
記号	名称	備考	区分
-----	施工境界線		
自-	自転車置場	撤去詳細図による	1/S
●灯-	外灯	撤去詳細図による	2/S
F-1	手摺	撤去詳細図による	17/S
F-2	手摺	撤去詳細図による	17/S
S-1	スチール棚	撤去詳細図による	18/S
■	駐車場ナンバープレート (壁付 1台用)	撤去詳細図による	8/S
■	駐車場ナンバープレート (壁付 2台用)	撤去詳細図による	8/S
□CO-1	コンクリート塊	撤去詳細図による	5/S
車B	車止めブロック	撤去詳細図による	4/S
壁1	擁壁+Cブロック積み	撤去詳細図による	7/S



工事名称：大阪府若松台第2住宅第2次中層耐火住宅撤去工事			
型式名：4号棟			
図面名称：撤去配置図（工作物等）			
大阪府住宅まちづくり部 公共建築室住宅建築課			07 / 28
縮尺	A1	1/200	
A2	-	A3 1/400	



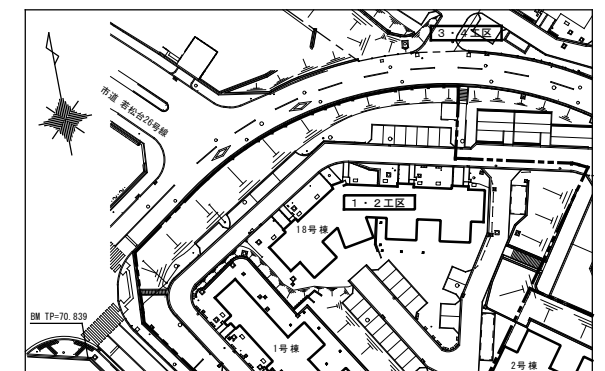
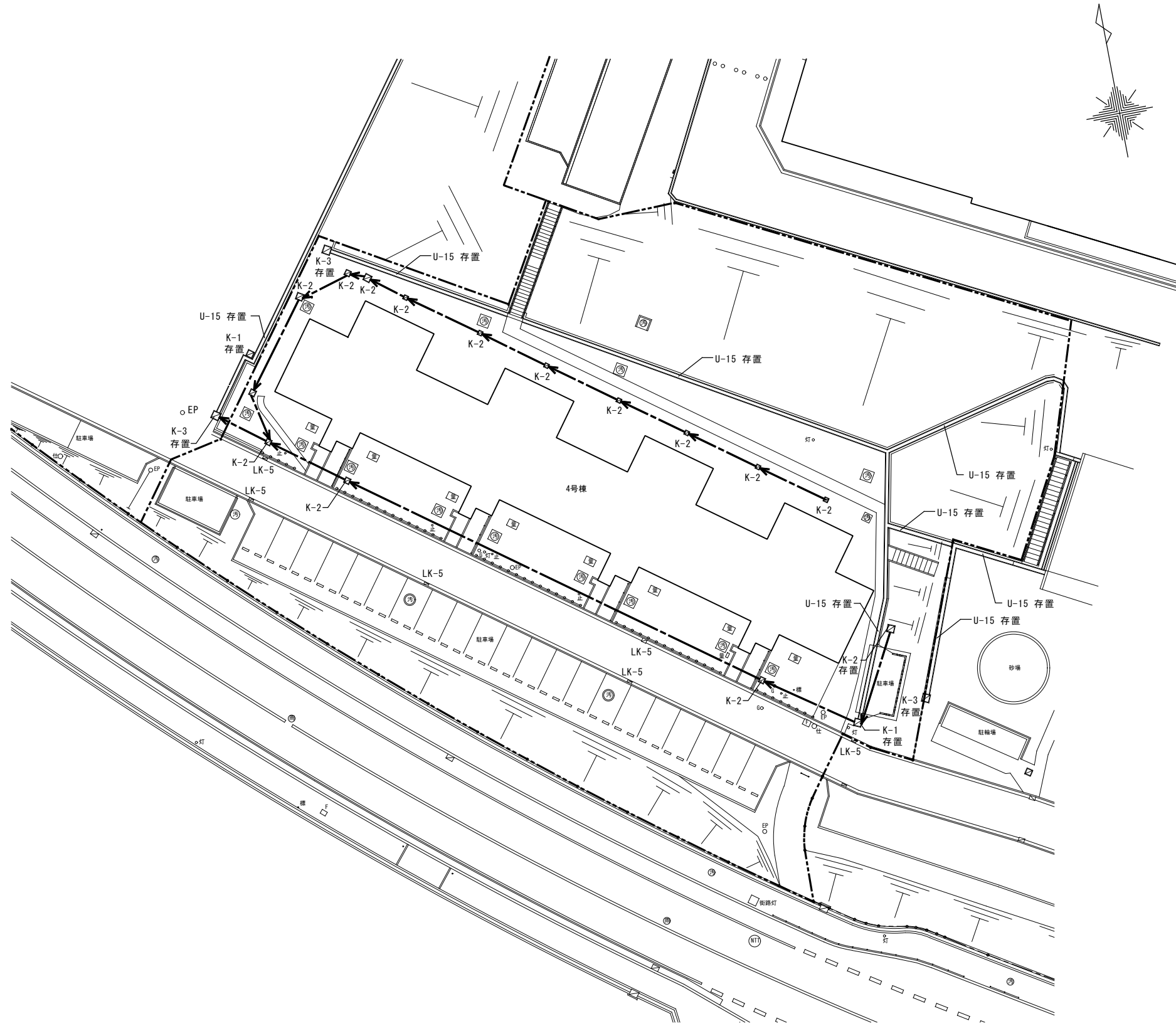
撤去・移設・凡例			
記号	名称	備考	区分
-----	施工境界線		
	アスファルト舗装	撤去詳細図による	6 S 撤去
	コンクリート舗装	撤去詳細図による	6 S 撤去
	平板舗装	撤去詳細図による	6 S 撤去
	緑石	撤去詳細図による	5 S 撤去
	L型側溝	撤去詳細図による	14 S 撤去



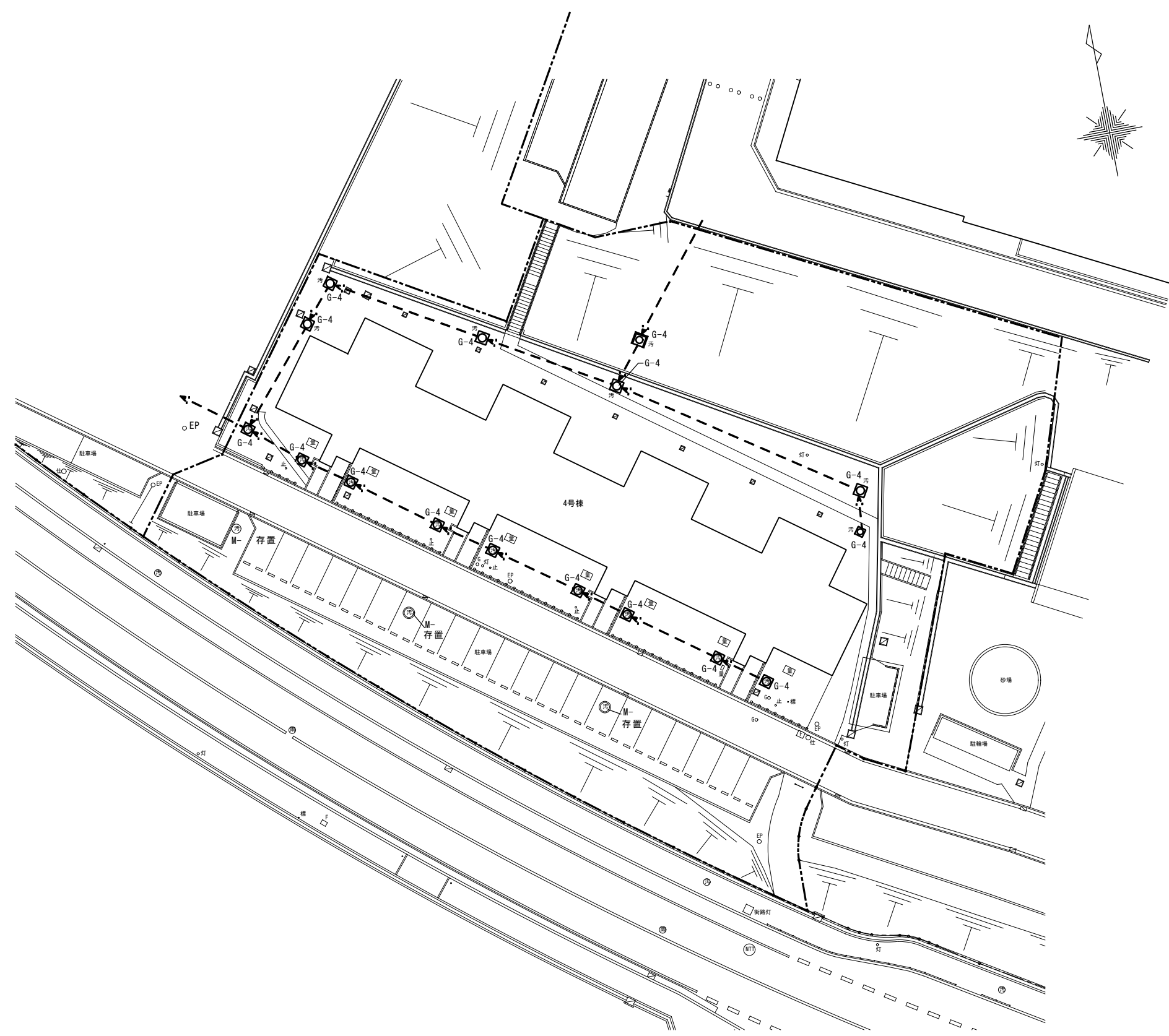
工事名称：大阪府若松台第2住宅第2次中層耐火住宅撤去工事			
型式名：4号棟			
図面名称：撤去配置図（舗装等）			
大阪府住宅まちづくり部 公共建築室住宅建築課			08 28
縮尺	A1	1/200	
A2	-	A3 1/400	

撤去・移設・凡例

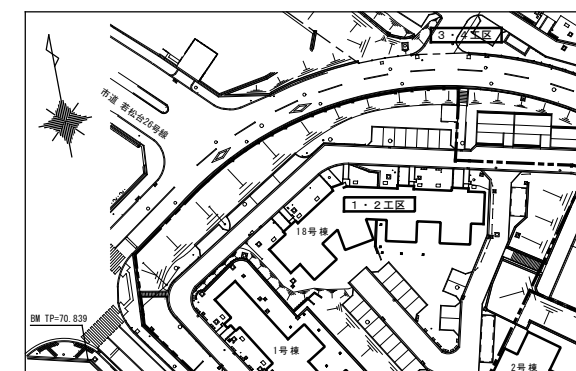
記号	名称	備考	区分
----	施工境界線		
---	雨水管	特記ナキ配管はVP100φとする	撤去
==	既設雨水管		存置
U-	U型側溝		存置
K-	コンクリート蓋会所	撤去詳細図による	撤去
L-	グレーチング蓋 L型側溝会所	撤去詳細図による	撤去
G-	マンホール蓋会所	撤去詳細図による	撤去
GK-	コンクリート蓋会所	撤去詳細図による	撤去
LK-	コンクリート蓋 L型側溝会所	撤去詳細図による	撤去
○M-	雨水マンホール	撤去詳細図による	撤去
	既設雨水最終会所	U型側溝撤去部分はモルタル詰めにて閉塞すること	存置
		給水、排水管の切断部分については、撤去詳細図による	改修



工事名称：大阪府若松台第2住宅第2次中層耐火住宅撤去工事			
型式名：4号棟			
図面名称：撤去配置図（雨水排水管）			
大阪府住宅まちづくり部 公共建築室住宅建築課			09 / 28
縮尺	A1	1/200	
A2	-	A3 1/400	



撤去・移設・凡例			
記号	名称	備考	区分
-----	施工境界線		
- - - -	污水管	特記ナキ配管はHP150φとする	撤去
■ ■ ■ ■	既設污水管		存置
L- [Symbol]	グレーチング蓋 L型側溝会所	撤去詳細図による	[Symbol] 撤去
G-[Symbol]	マンホール蓋会所	撤去詳細図による	[Symbol] 撤去
GK-[Symbol]	コンクリート蓋会所	撤去詳細図による	[Symbol] 撤去
M ○	汚水マンホール	撤去詳細図による	[Symbol] 撤去
給水、排水管の切断部分については、撤去詳細図による			[Symbol] 改修

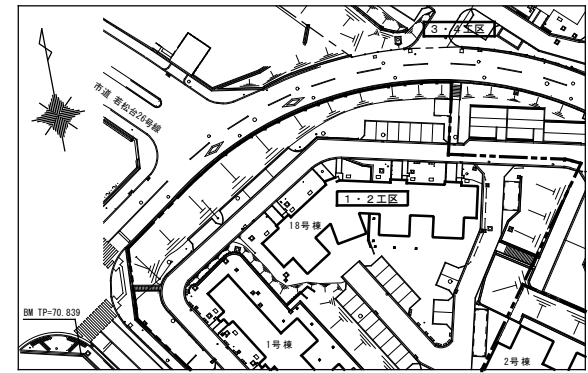
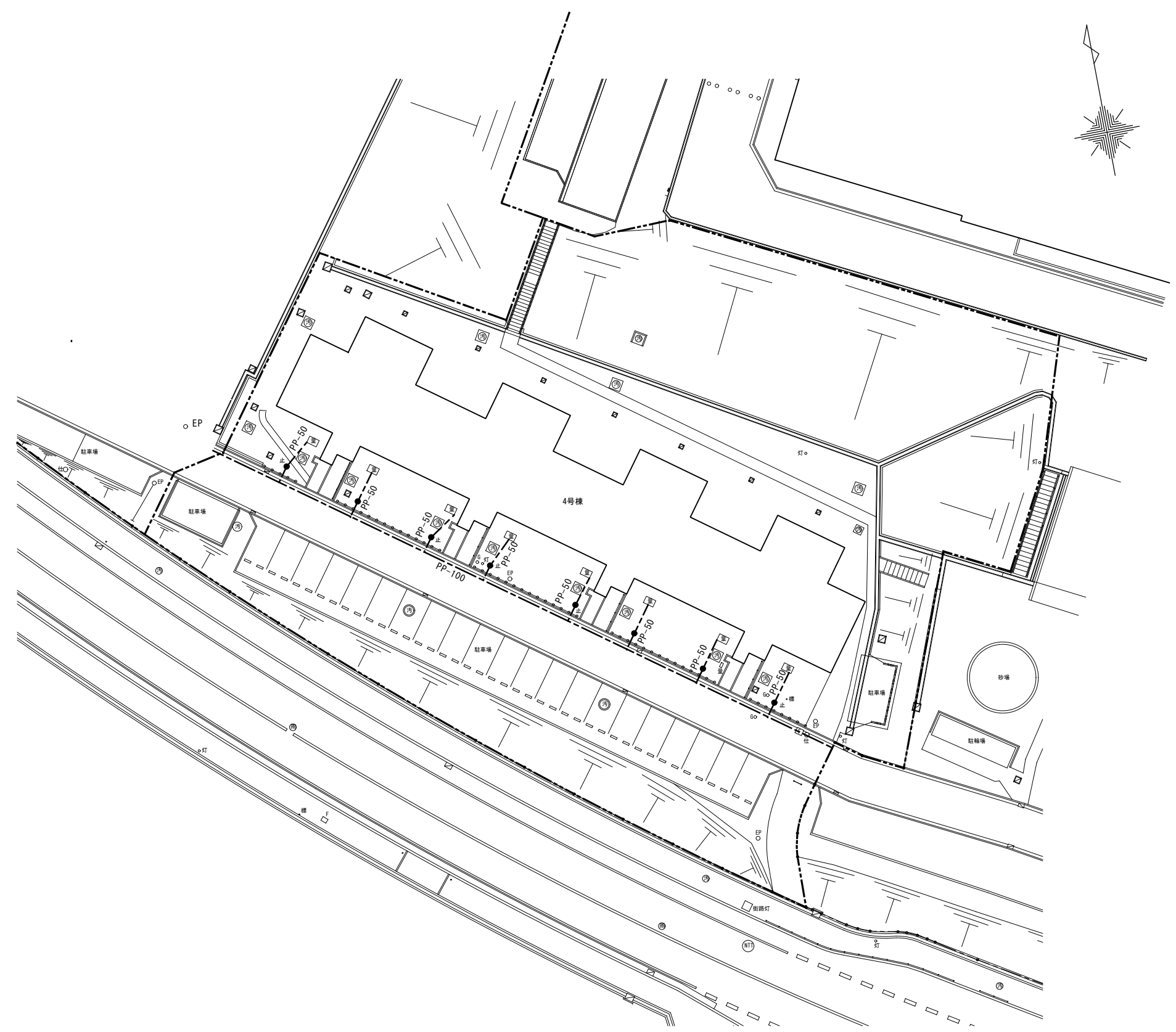


工事名称：大阪府若松台第2住宅第2次中層耐火住宅撤去工事
 型式名：4号棟
 図面名称：撤去配置図（汚水排水管）
 大阪府住宅まちづくり部
 公共建築室住宅建築課
 縮尺：A1 1/200
 A2 - A3 1/400
 図番：10 / 28

撤去・移設・凡例

記号	名称	備考	区分
-----	施工境界線		
○	既設給水管		存置
—PP-50	給水管 (管種・管径)		撤去

- 注記
- 掘削・単管打込み等の工事を行う際は関係各所に支障がないか確認の上安全に施工のこと
 - 給水引込、給水管工事、水道メーター等水道に係る一切の工事は水道局指定業者を使用して行うこと。また、それに係る申請等の諸経費も本工事に含む
 - 給水切断の際には断水・赤水に十分留意の上施工のこと
 - 既設排水管等は適宜養生し、破損させないこと

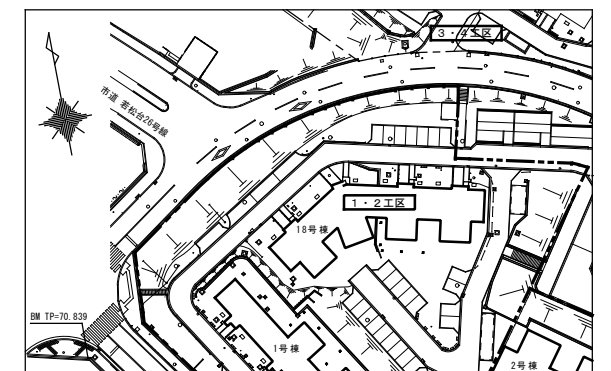
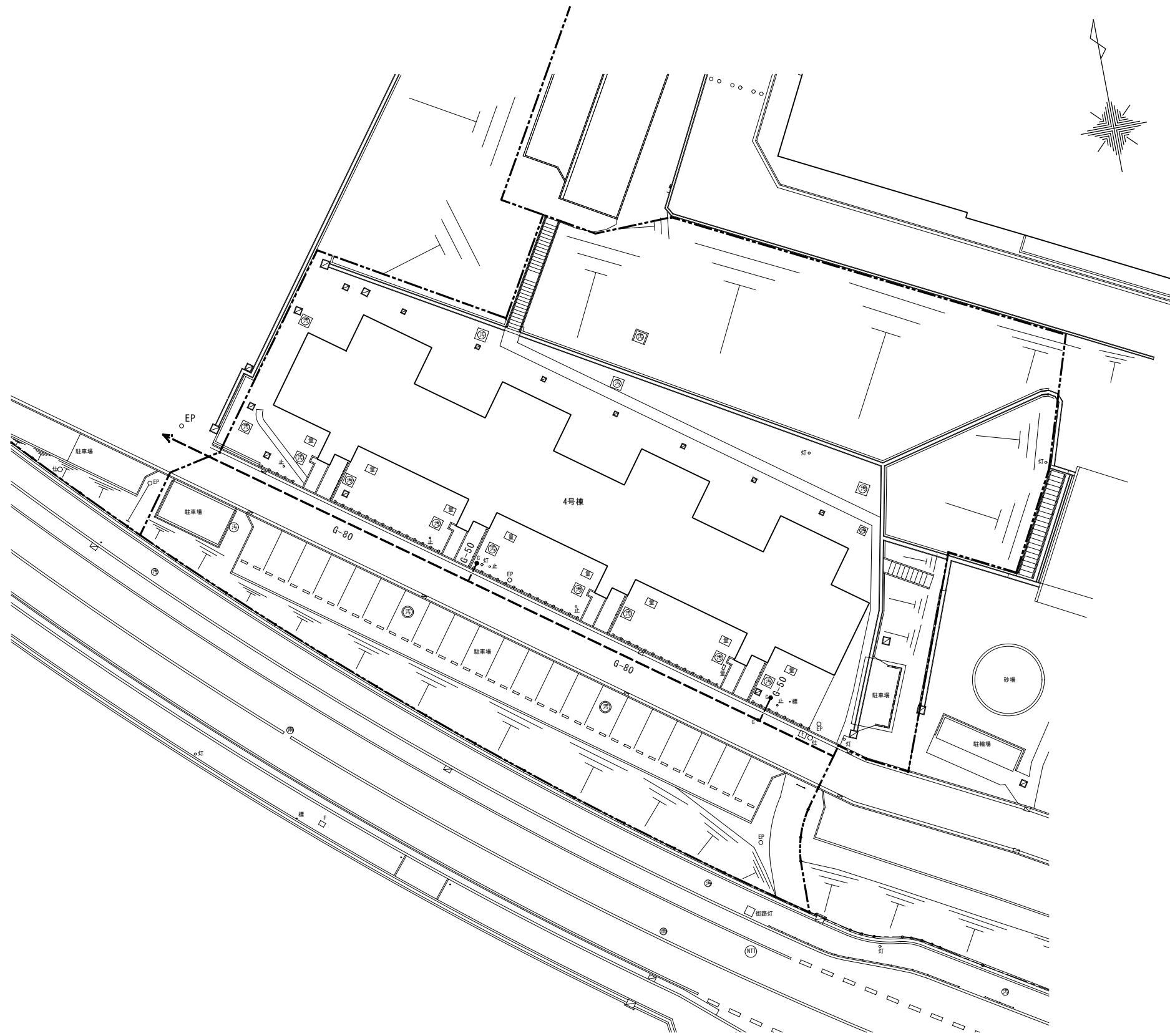


工事名称：大阪府若松台第2住宅第2次中層耐火住宅撤去工事			
型式名：4号棟			
図面名称：撤去配置図 (給水管)			
大阪府住宅まちづくり部 公共建築室住宅建築課			11 / 28
縮尺	A1	1/200	
A2	—	A3 1/400	

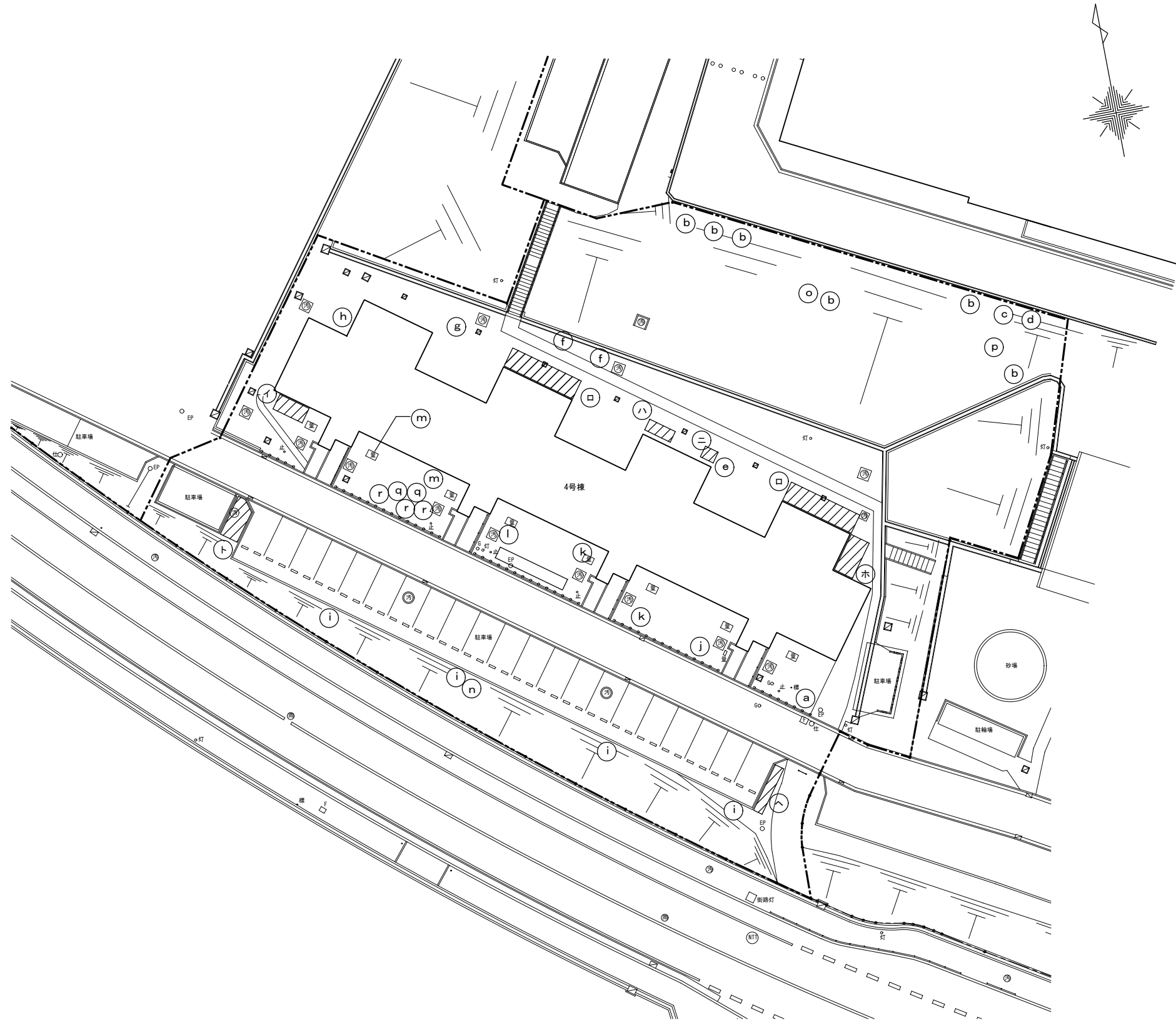
撤去・移設・凡例

記号	名称	備考	区分
-----	施工境界線		
G-50-存置	既設ガス管(管径)		存置
-G-50	ガス管(管径)		撤去

注記
 1. ガス管の切断及びガスメーターの撤去は完了済のため、ガス管のみ撤去すること
 2. 掘削・単管打込み等の工事を行う際は大阪ガス等関係各所に支障がないか確認の上安全に施工のこと
 ※ 存置するガス管に十分注意して施工すること



工事名称: 大阪府若松台第2住宅第2次中層耐火住宅撤去工事			
型式名: 4号棟			
図面名称: 撤去配置図(ガス管)			
大阪府住宅まちづくり部 公共建築室住宅建築課			12 28
縮尺	A1	1/200	
A2	-	A3 1/400	



撤去樹木（低木） 緑地面積表

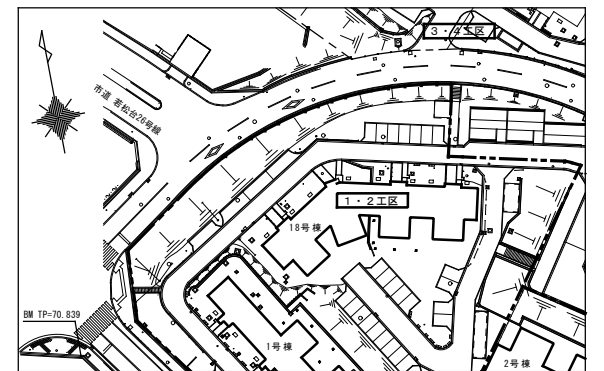
記号	面積 m ²
イ	7.4 m ²
ロ	ロ ×2 = 20.4 m ²
ハ	1.2 m ²
ニ	1.2 m ²
ホ	10.2 m ²
ヘ	1.7 m ²
ト	5.6 m ²

撤去樹木（低木）緑地面積 ① + ~ ① 合計 47.7 m²

撤去樹木（高木・中木）リスト

記号	高さ	幹周	枝張	備考
①	2.00	0.03	1.50	
②	6.00	0.30	4.00	6本
③	3.00	0.04	2.50	
④	2.00	0.02	1.50	
⑤	2.50	0.04	1.00	
⑥	3.00	0.04	1.50	2本
⑦	2.00	0.04	1.50	
⑧	5.00	0.10	3.00	
⑨	4.00	0.30	2.00	4本
⑩	4.50	0.18	2.50	
⑪	2.00	0.03	0.50	2本
⑫	3.50	0.08	1.50	
⑬	2.00	0.04	1.50	2本
⑭	2.00	0.10	1.50	
⑮	6.50	0.25	4.00	
⑯	6.50	0.30	5.00	
⑰	3.50	0.10	1.50	2本
⑱	1.50	0.02	0.50	3本

注) 樹木は全て抜根のこと

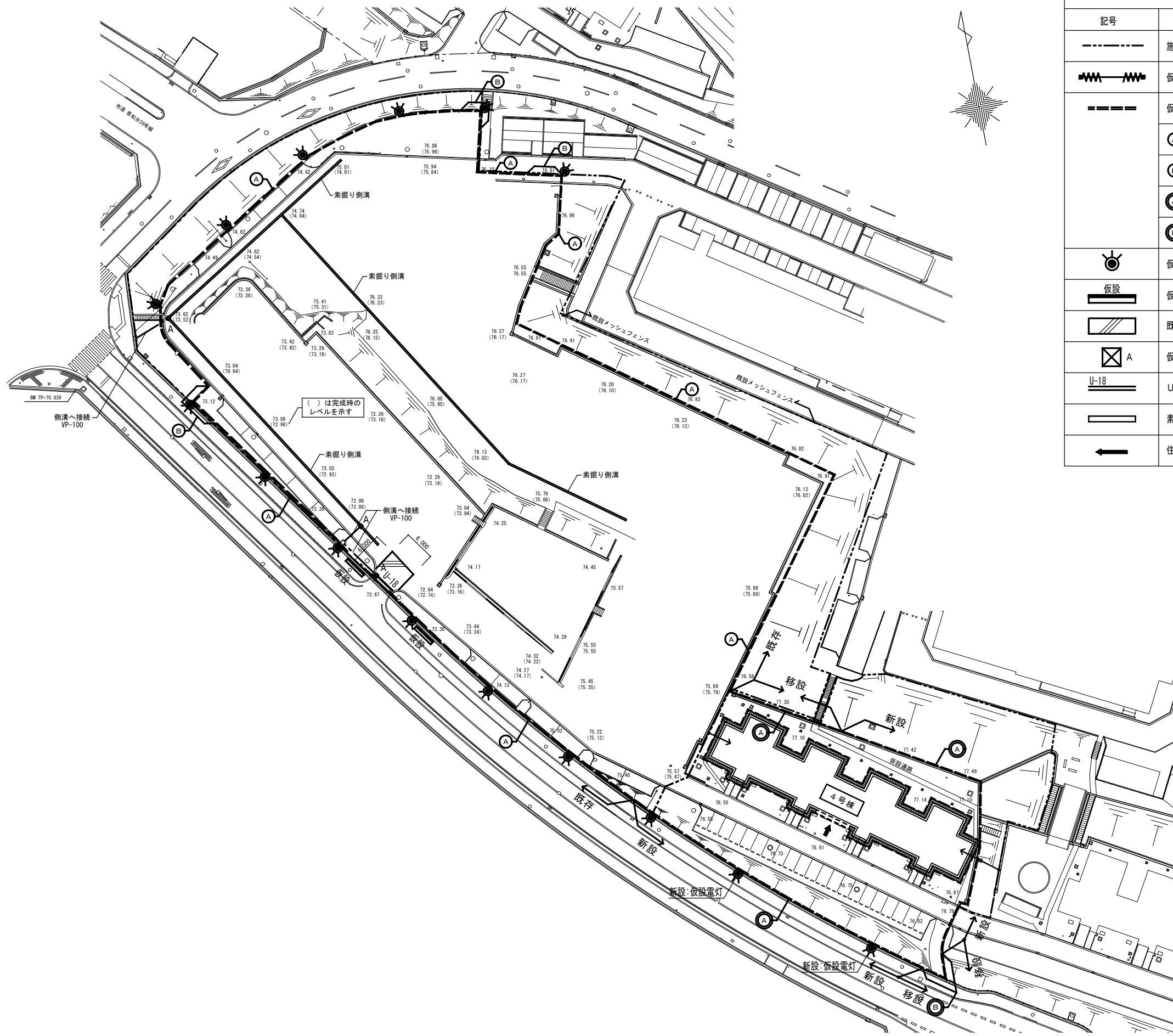


工事名称: 大阪府若松台第2住宅第2次中層耐火住宅撤去工事

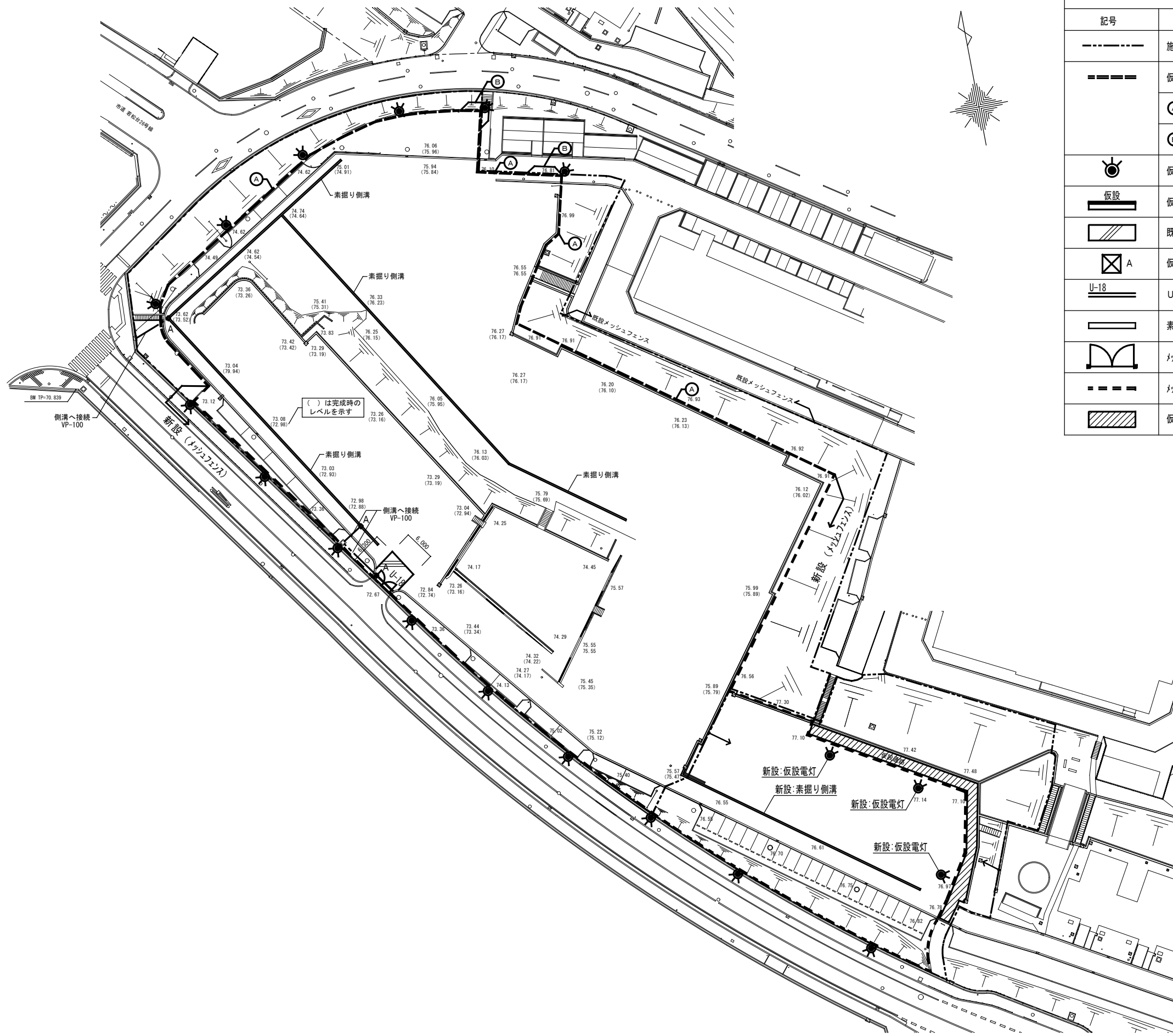
型式名: 4号棟

図面名称: 撤去配置図 (補裁)

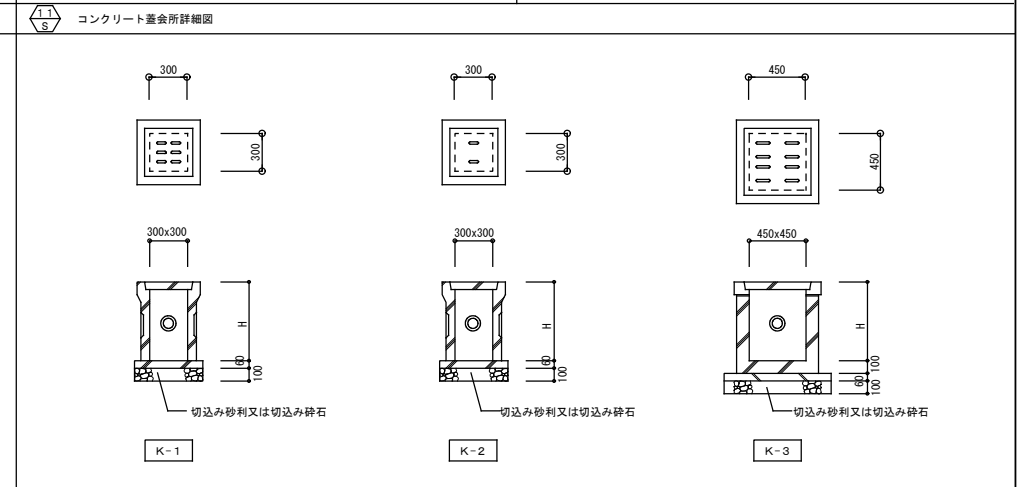
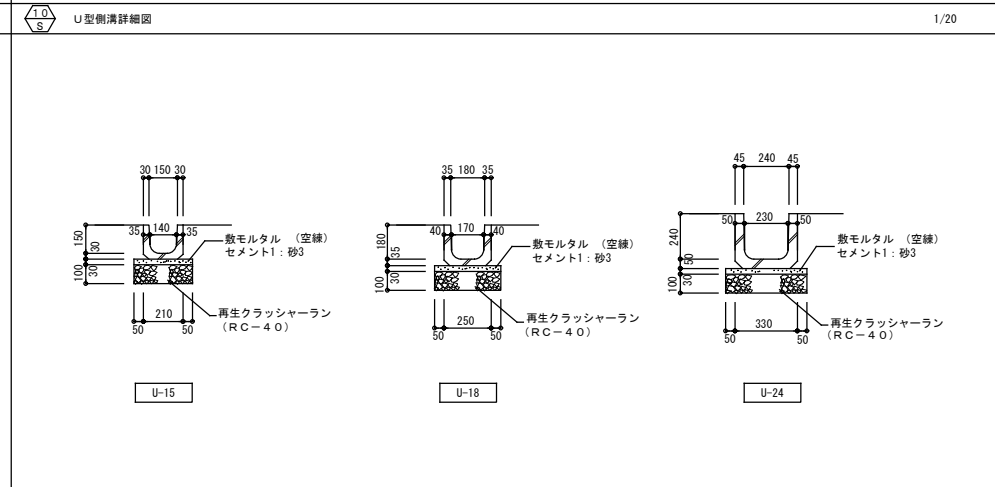
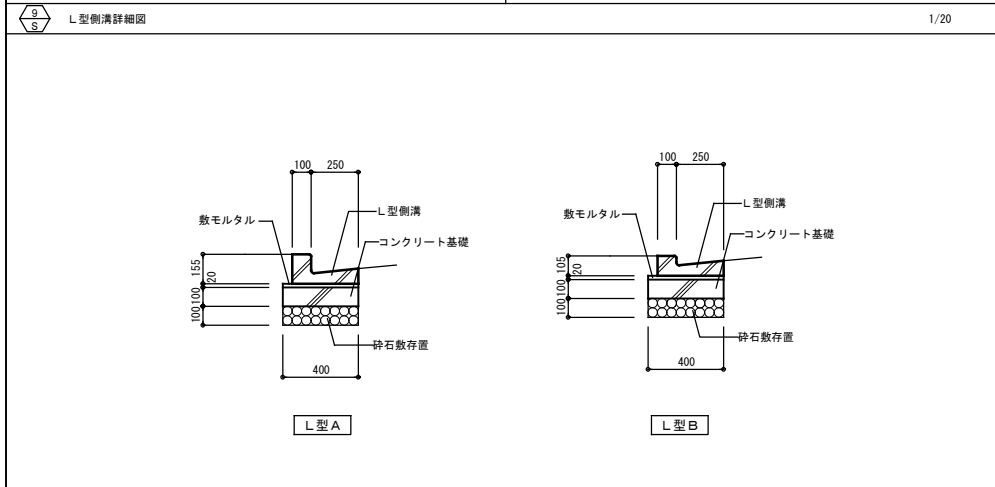
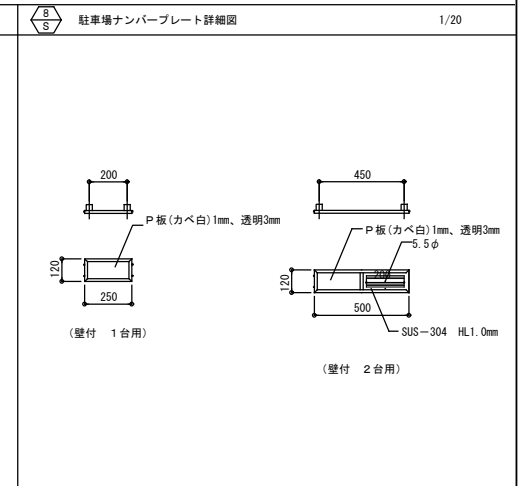
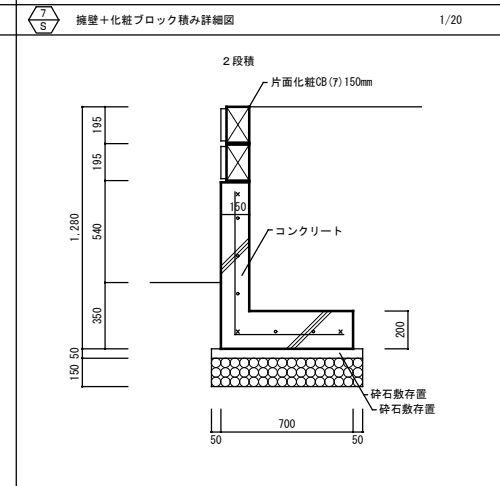
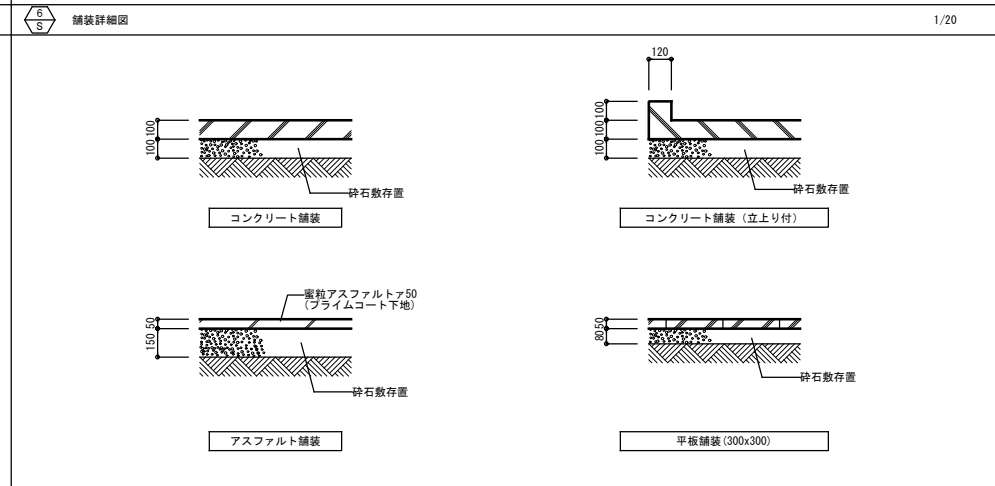
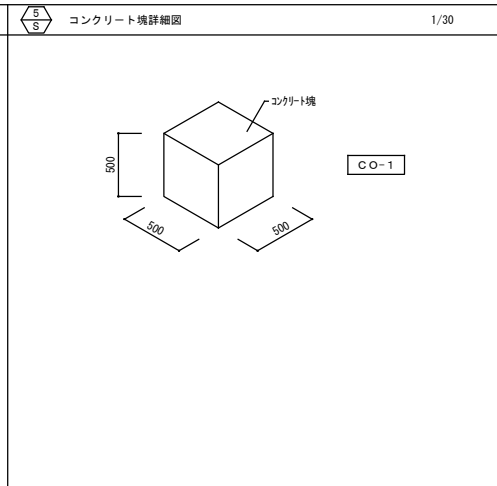
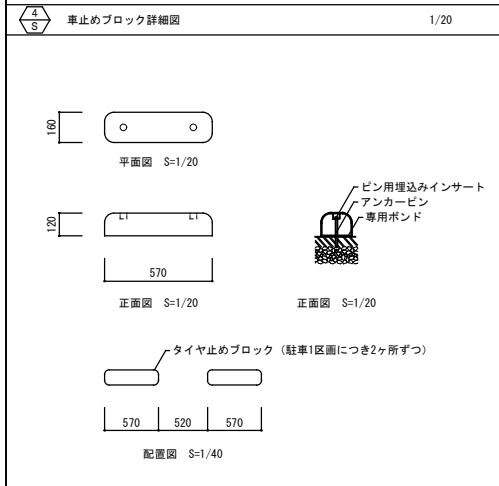
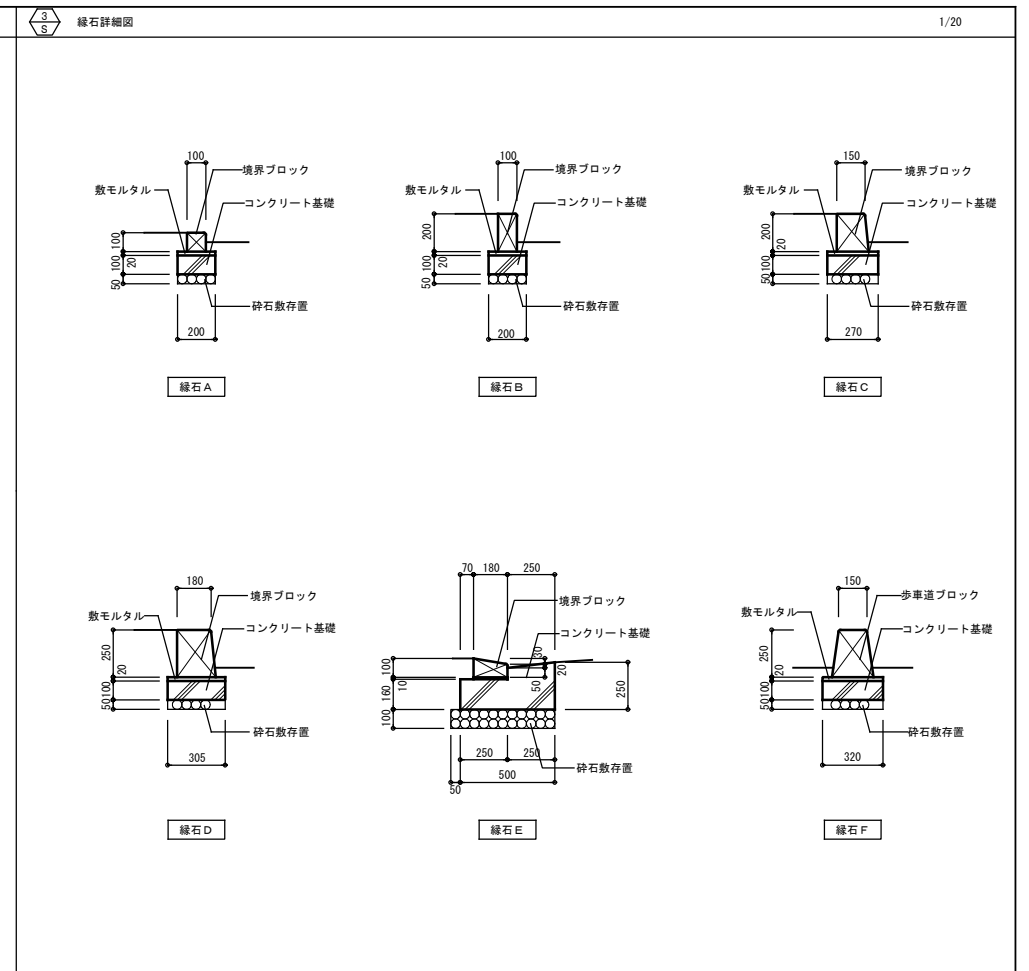
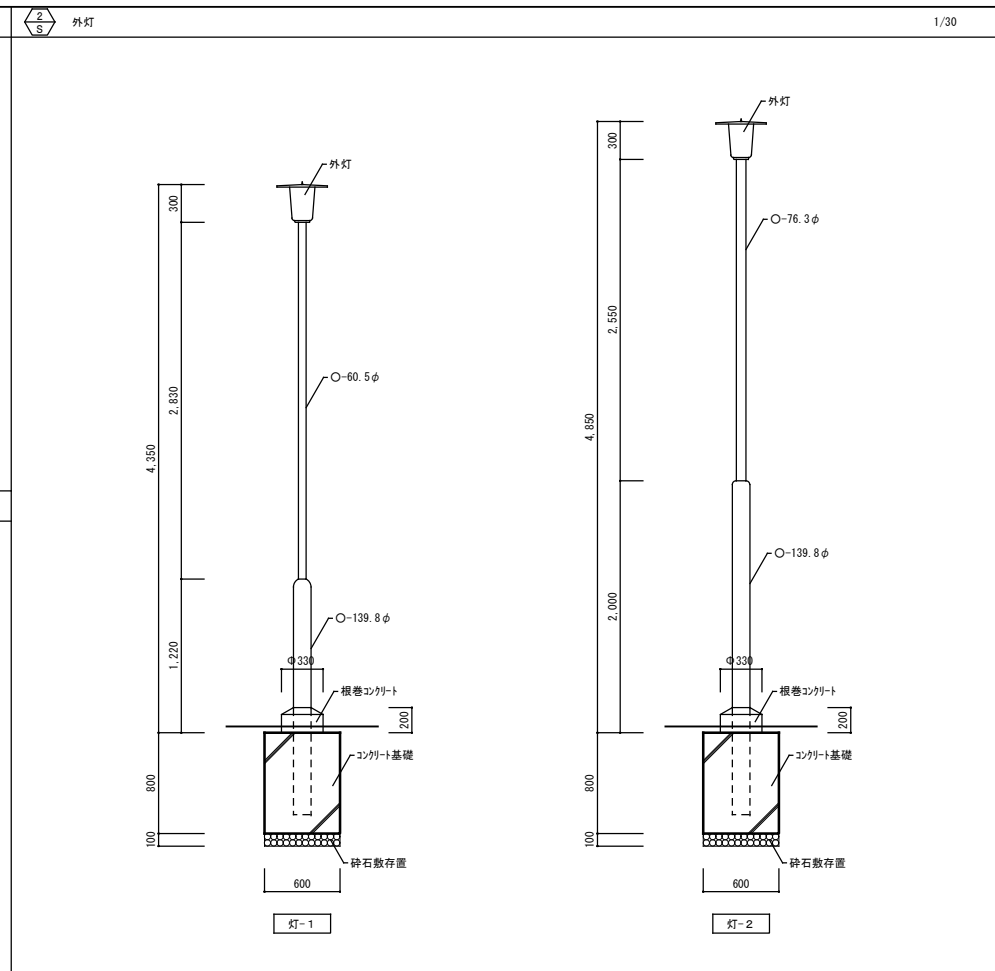
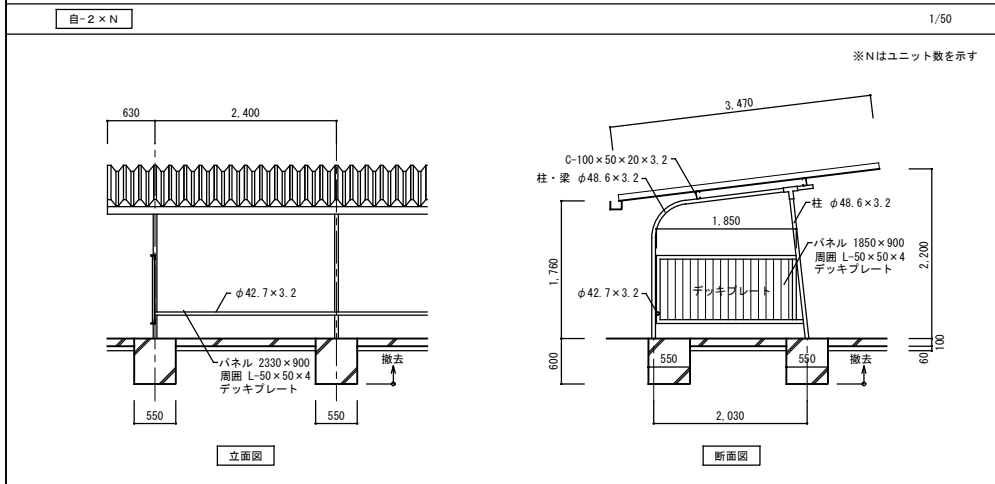
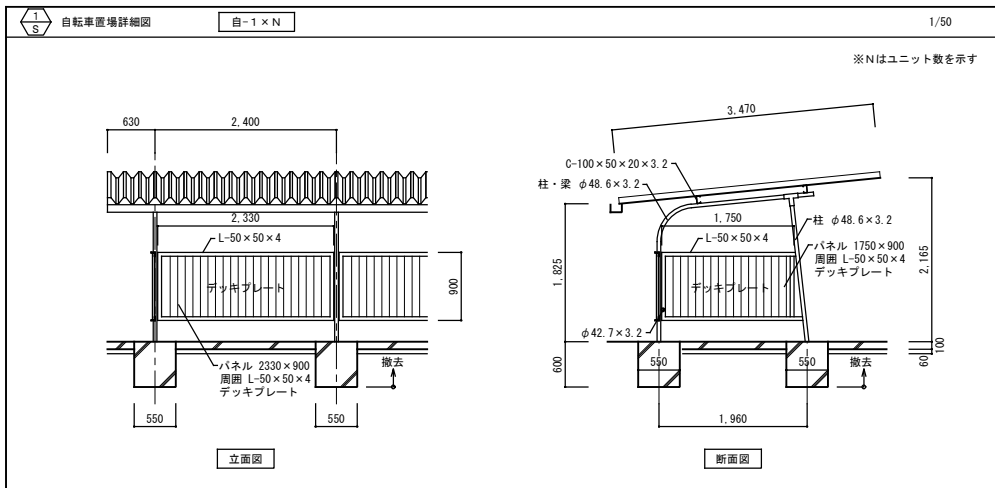
大阪府住宅まちづくり部 公共建築室住宅建築課			図 13 28
縮尺	A1	1/200	
A2	-	A3 1/400	



仮設凡例			
記号	名称	備考	区分
---	施工境界線		
⚡	仮設門扉 (W=6,400) パネルゲート	撤去詳細図による	② K
---	仮囲鋼板 控え式 H=3000	撤去詳細図による	③ K
Ⓐ	カラー鋼板		存置
Ⓑ	ポリカーボネイト		
Ⓐ	カラー鋼板		一部移設・新設
Ⓑ	ポリカーボネイト		
☼	仮設電灯	撤去詳細図による	④ K
■	仮設看板	撤去詳細図による	⑤ K
▨	既存アスファルト舗装		存置
⊠ A	仮設会所	撤去詳細図による	⑥ K
U-18	U形側溝 (W=180) ・グレーチング	撤去詳細図による	⑦ K
▭	素掘り側溝【3工区負担】※1	撤去詳細図による	⑧ K
←	住棟とりこわし進入位置		

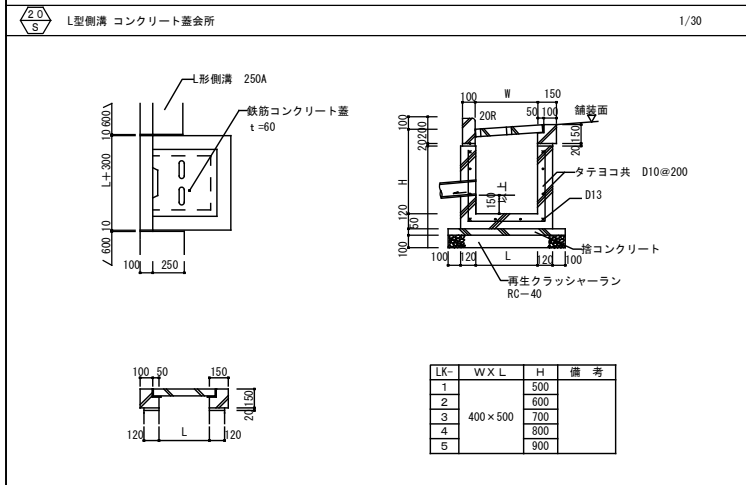
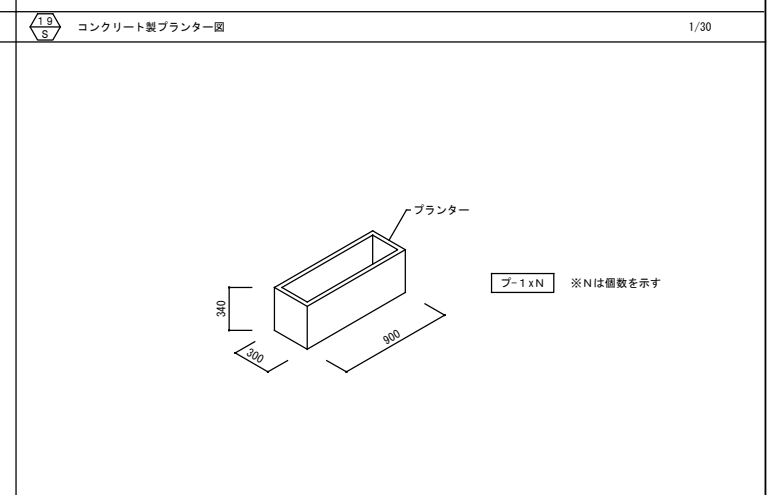
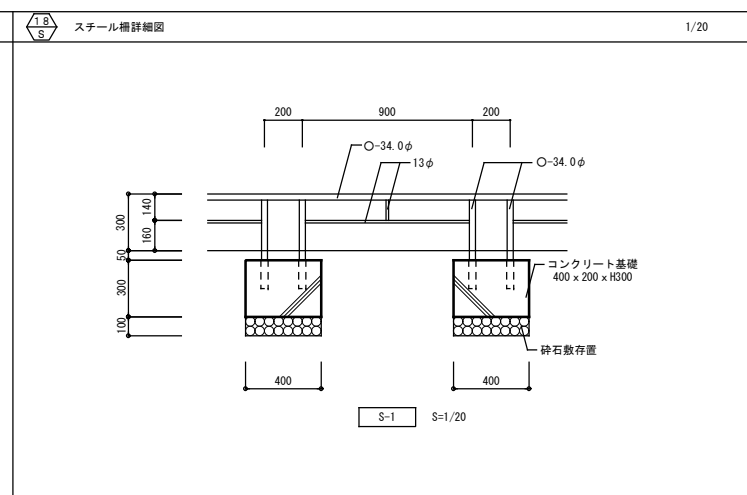
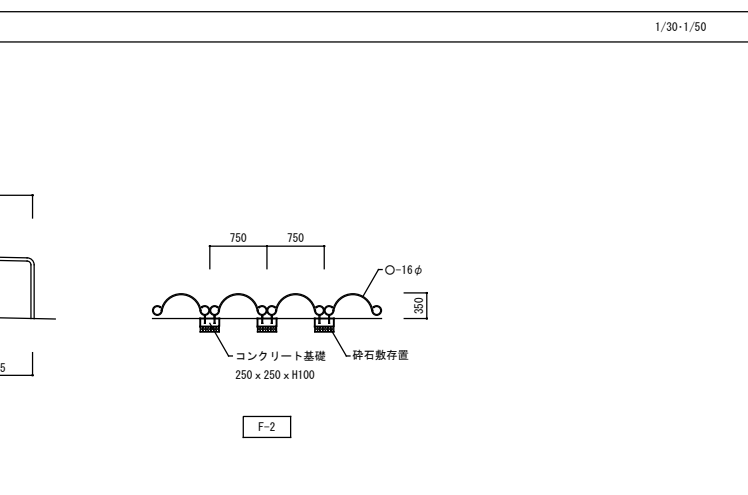
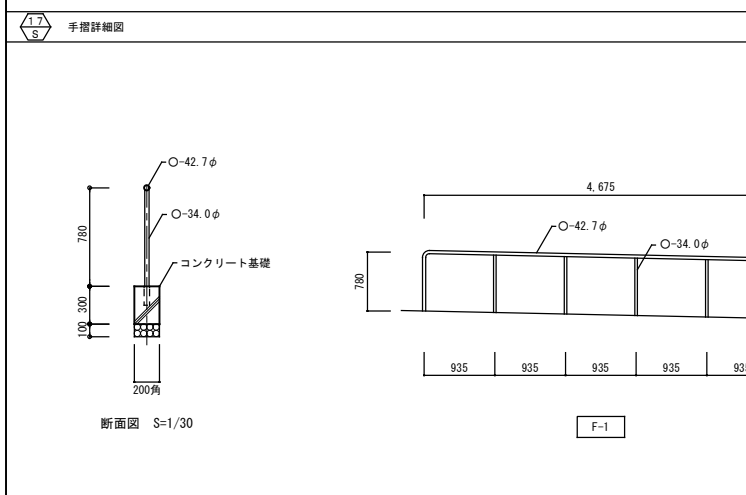
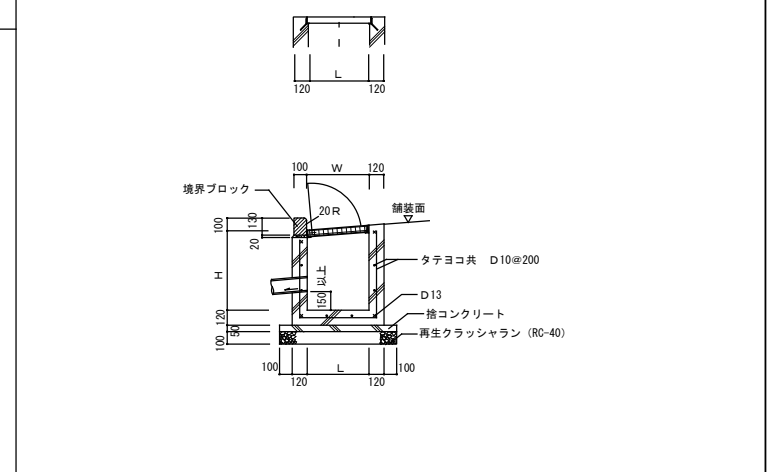
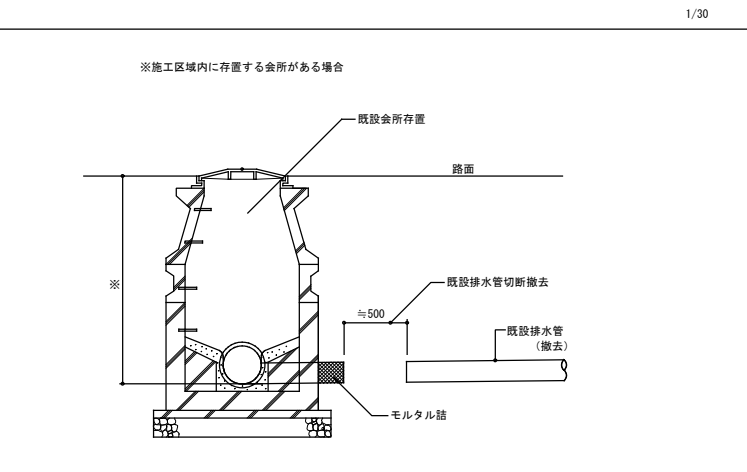
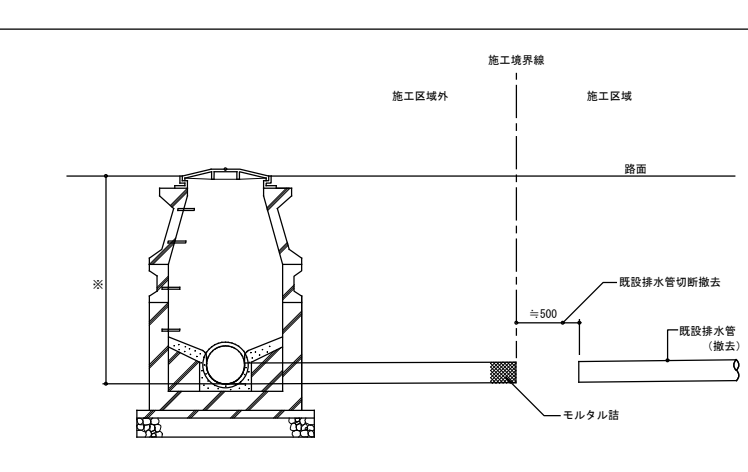
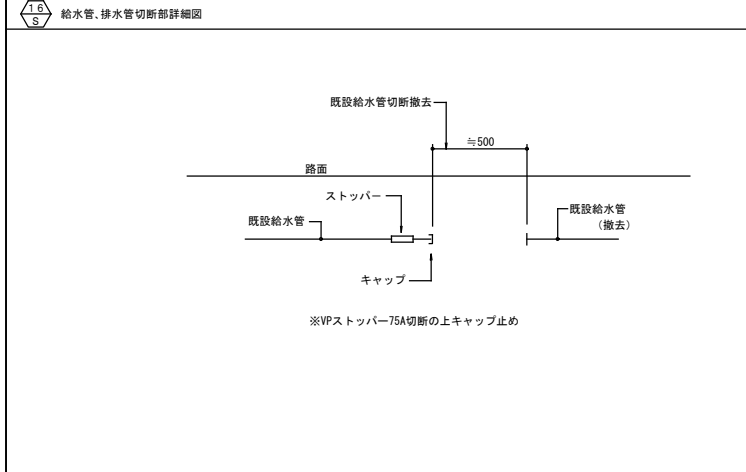
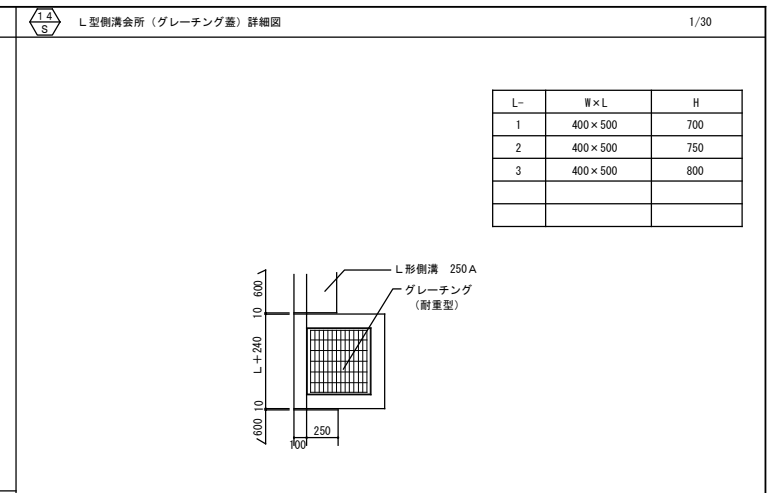
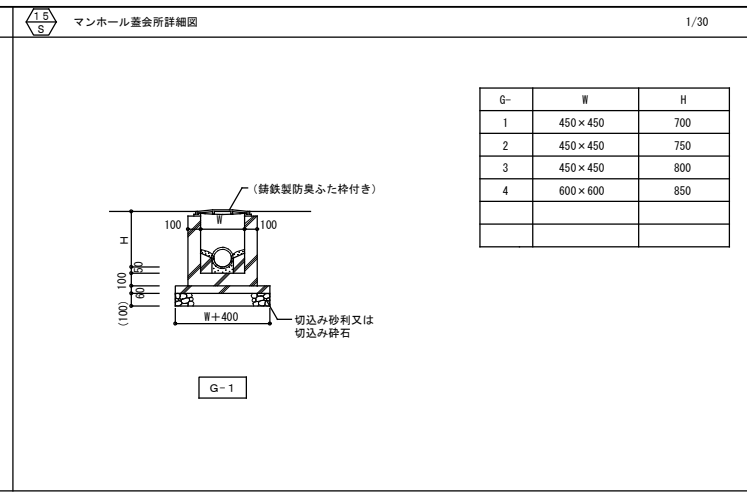
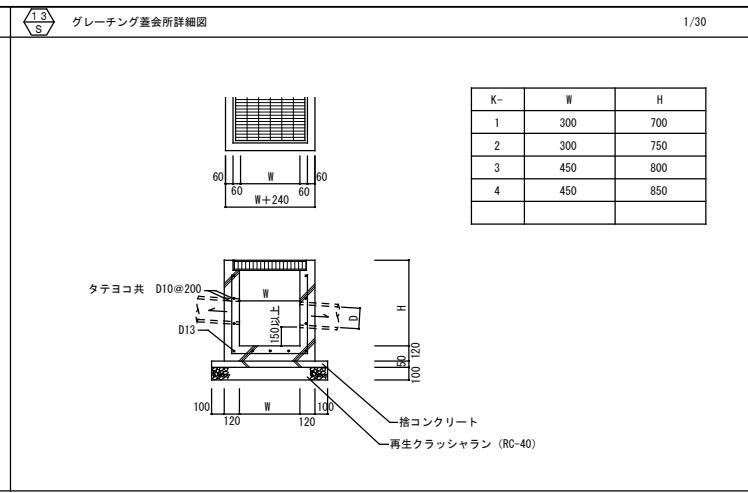
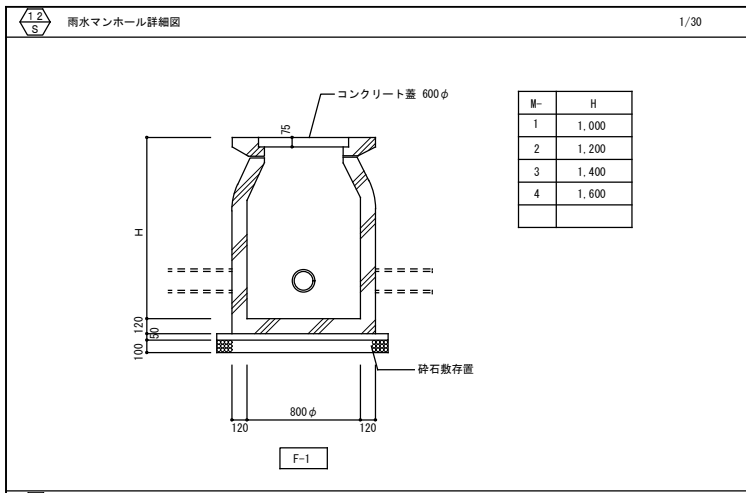


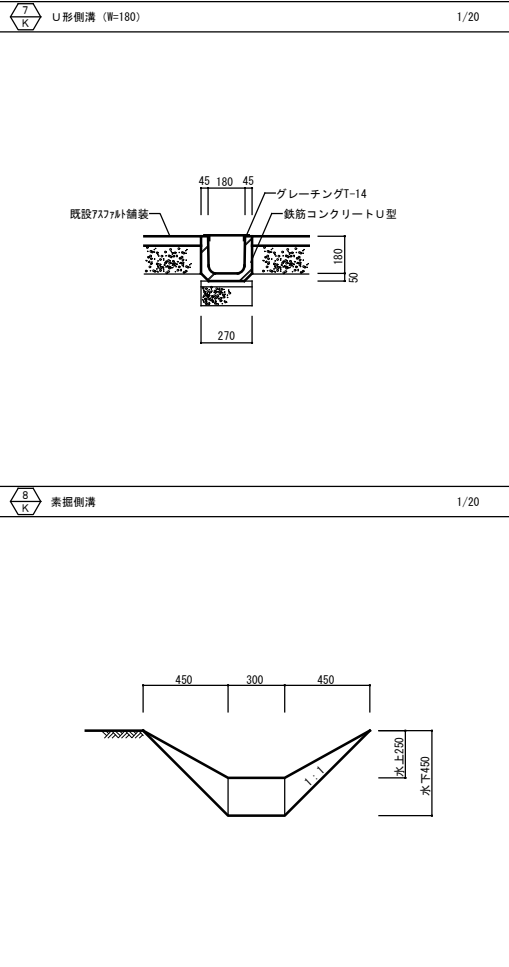
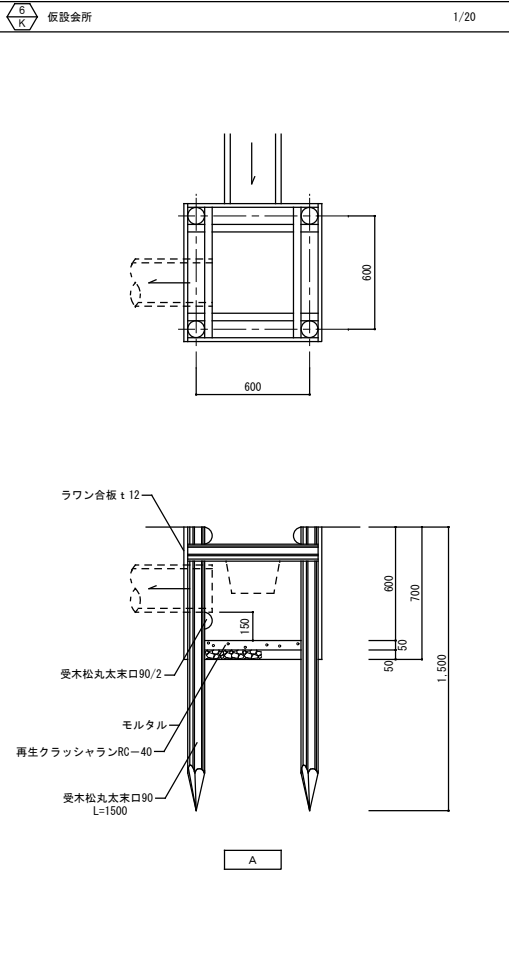
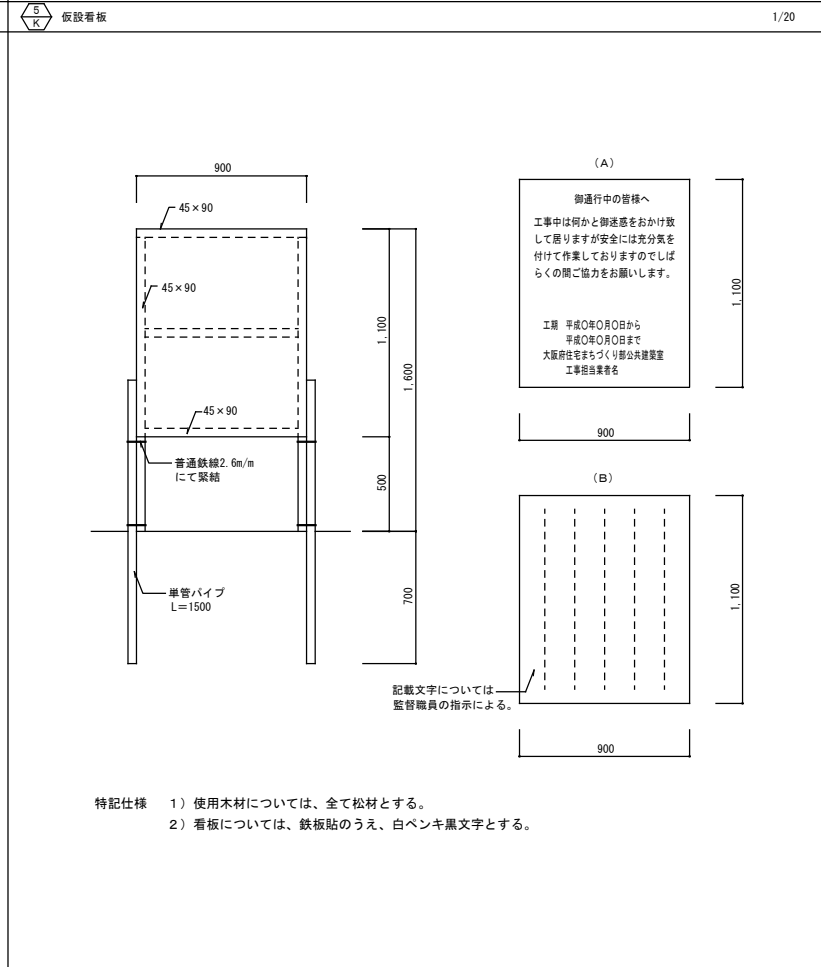
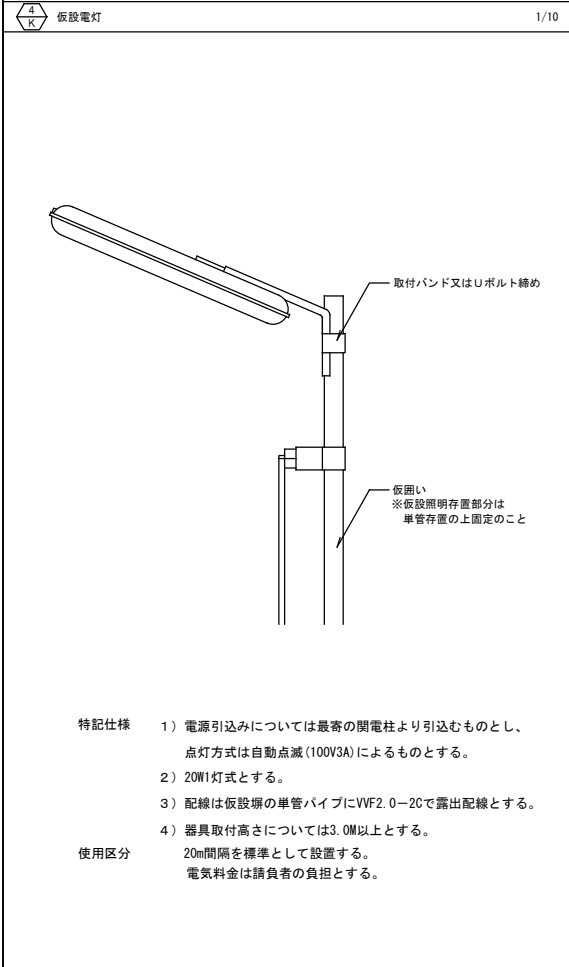
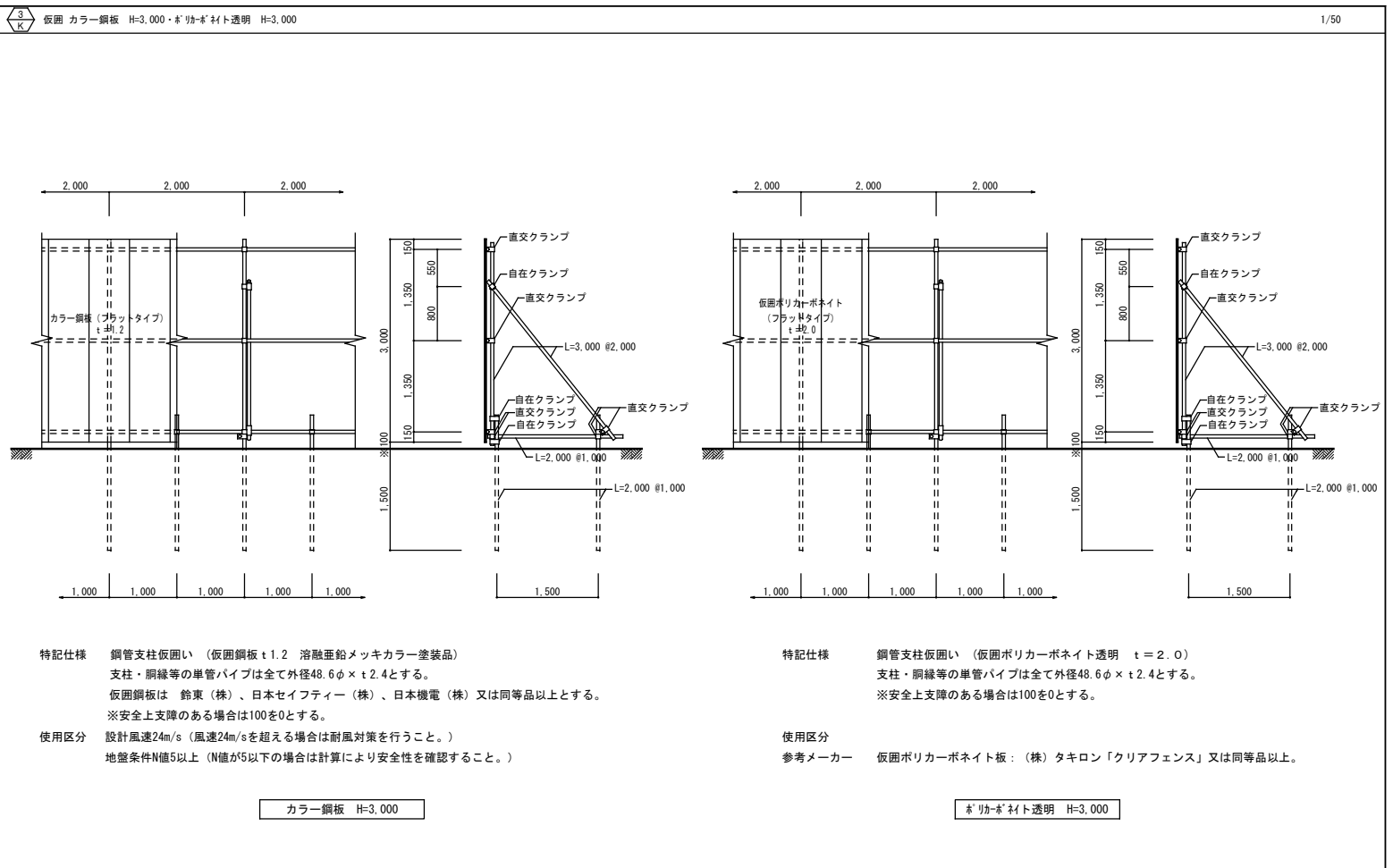
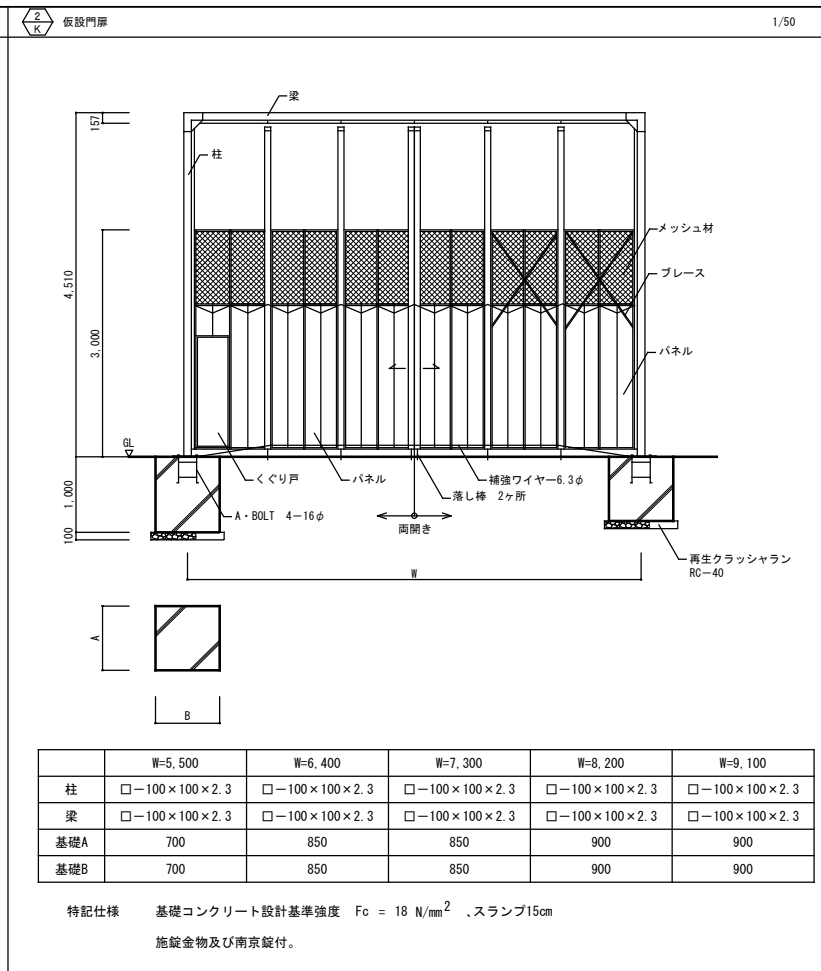
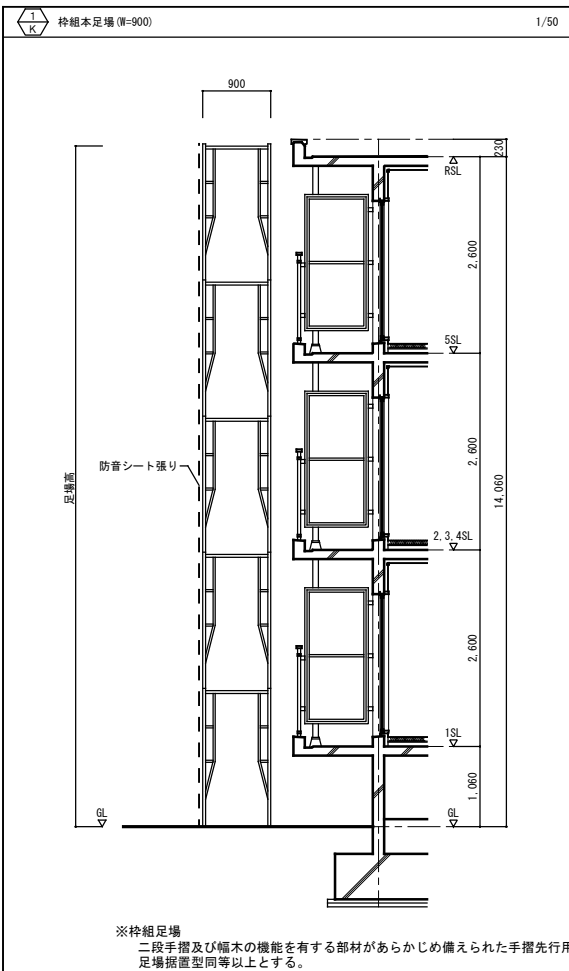
仮設凡例				
記号	名称	備考	区分	
---	施工境界線			
---	仮囲鋼板 控え式 H=3000	撤去詳細図による	3 K	
Ⓐ	カラー鋼板		存置	
Ⓑ	ポリカーボネイト			
☉	仮設電灯	撤去詳細図による	4 K	新設・存置
■	仮設看板	撤去詳細図による	5 K	存置
▨	既存アスファルト舗装			存置
⊠ A	仮設会所	撤去詳細図による	6 K	存置
U-18	U形側溝 (W=180)・グレーチング	撤去詳細図による	7 K	存置
▬	素掘り側溝	撤去詳細図による	8 K	新設・存置
⌒	メッシュフェンス両開き門扉 (W=4,000)	撤去詳細図による	9 K	新設・存置
---	メッシュフェンスH=1800			
▨	仮設通路: アスファルト舗装	撤去詳細図による	10 K	新設・存置

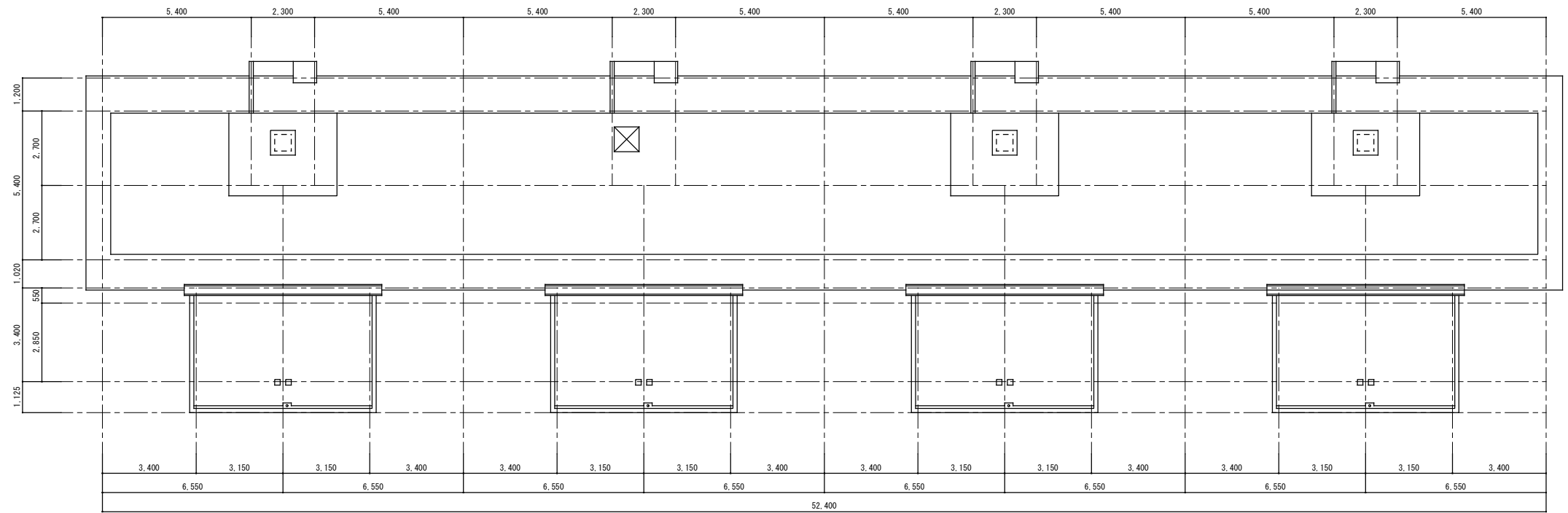


工事名称: 大阪府若松台第2住宅第2次中層耐火住宅撤去工事
 型式名: 4号様
 図面名称: 撤去詳細図 1

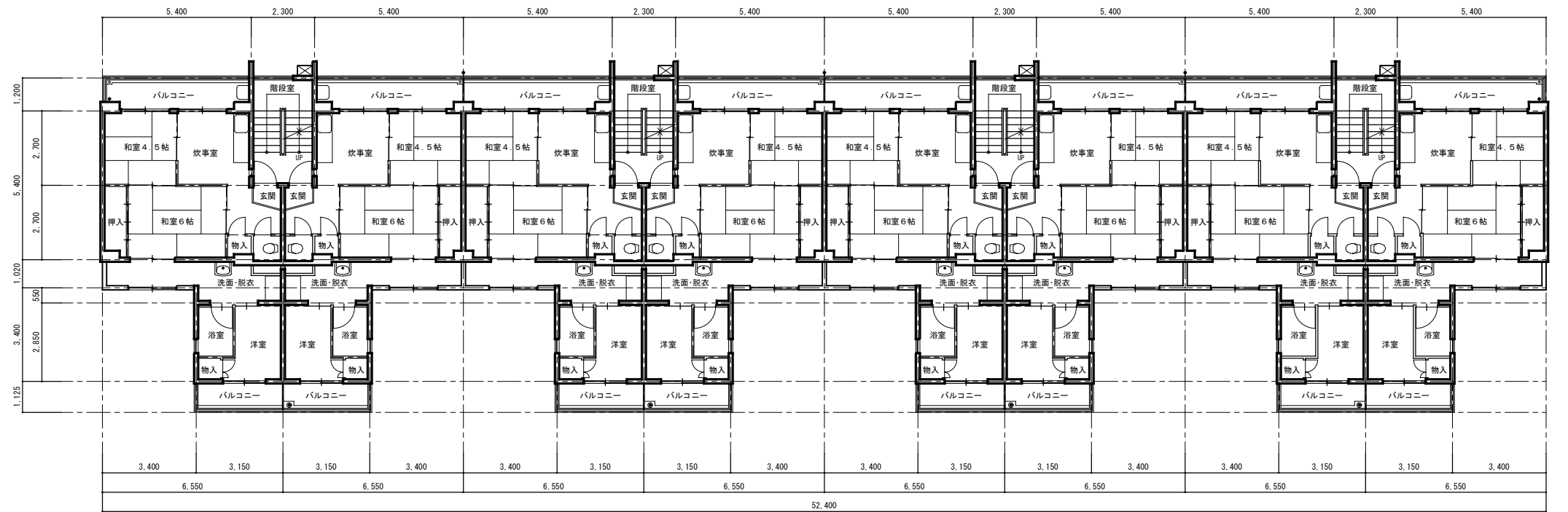
大阪府住宅まちづくり部 公共建築室住宅建築課			1/6 2/8
縮尺	A1	-	
A2	-	A3	





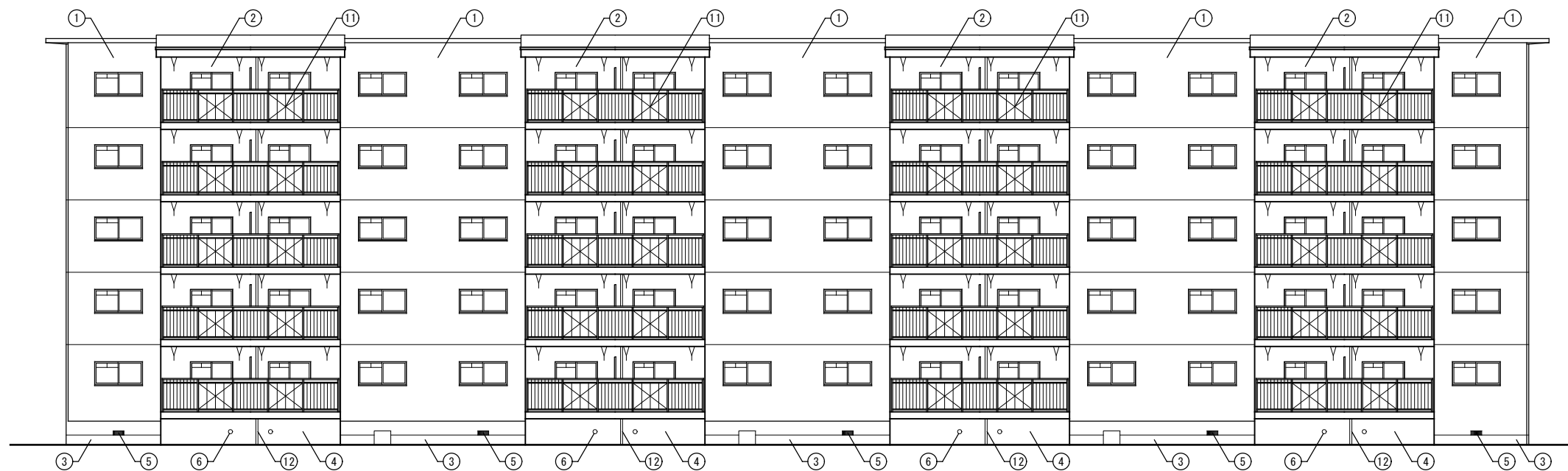


4号棟 屋根伏図 1/100

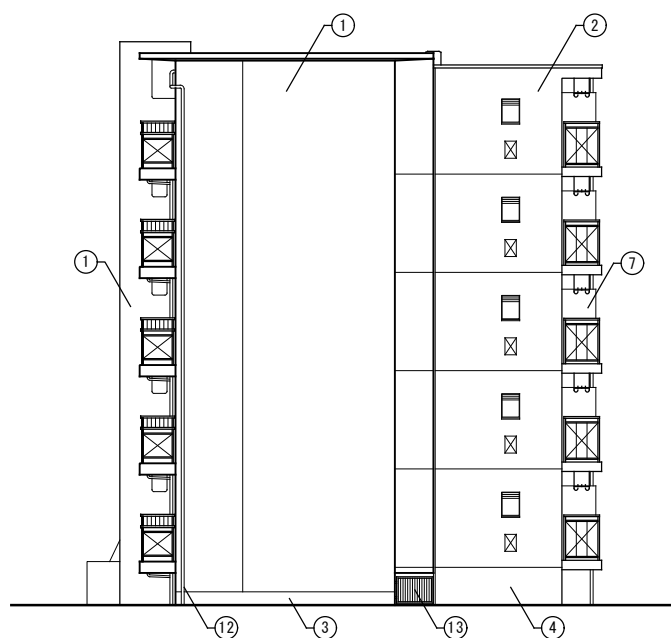


4号棟 平面図 1/100

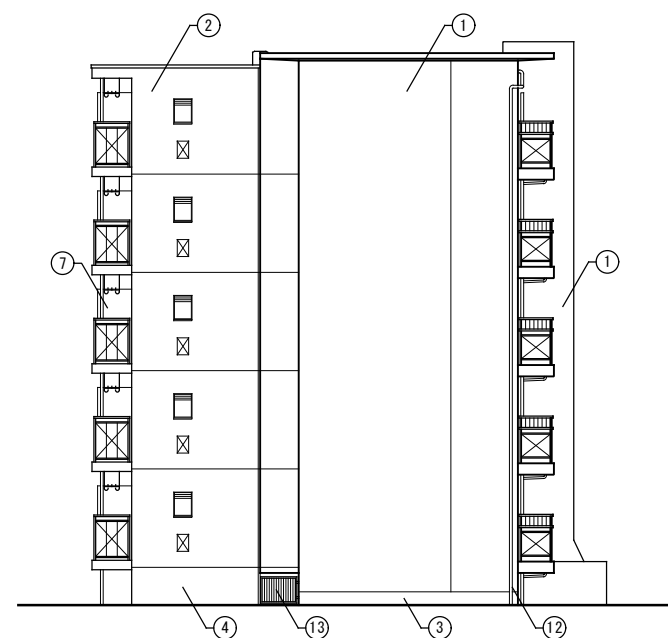
工事名称：大阪府若松台第2住宅第2次中層耐火住宅撤去工事			
型式名：4号棟			
図面名称：平面図			
大阪府住宅まちづくり部 公共建築室住宅建築課			19 28
縮尺	A1	1/100	
A2	-	A3 1/200	



4号棟 北側立面図 1/100



4号棟 東側立面図 1/100



4号棟 西側立面図 1/100

記号	仕上
①	外壁:モルタル刷毛引きの上アクリルリシン吹付け
②	外壁:コンクリート打放し仕上げの上アクリルリシン吹付け
③	腰壁:コンクリート打放し仕上げの上モルタルこて押さえ
④	腰壁:コンクリート打放し仕上げのまま
⑤	床下換気口:300x150
⑥	床下換気口:150φ
⑦	隔壁:石綿セメント板t6.0
⑧	手摺:スチール製手摺
⑨	手摺:スチール手摺+石綿セメント板t6.0
⑩	手摺:アルミ製手摺
⑪	手摺:アルミ製手摺+アルミサンドイッチパネル
⑫	窓枠:VP75φ
⑬	格子欄:スチール製

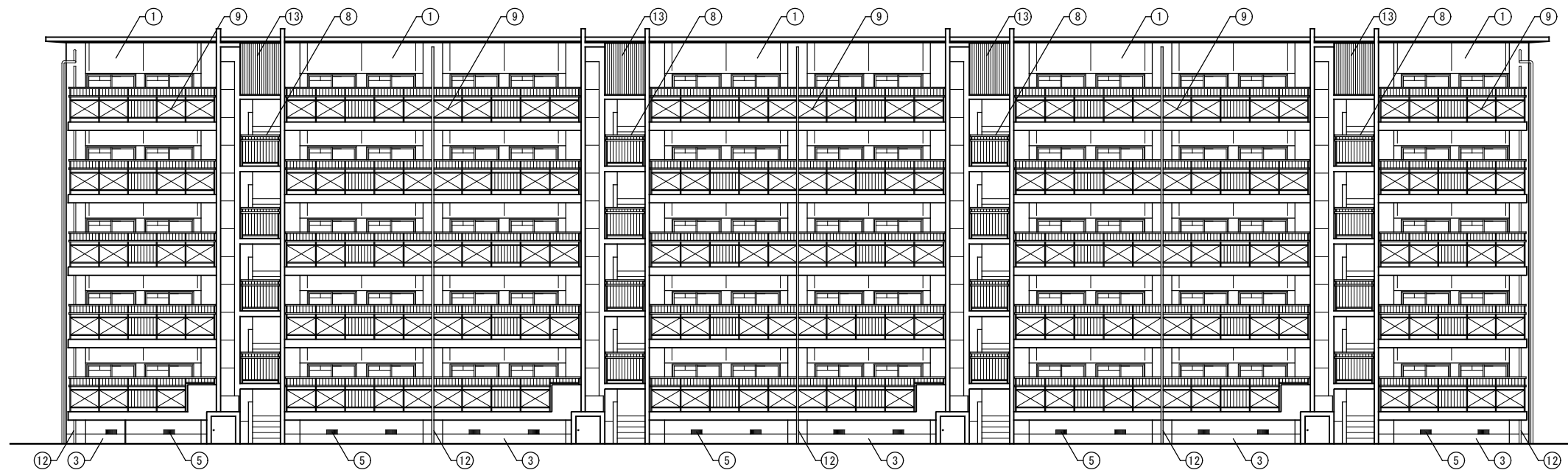
アスベスト含有建材を示す

工事名称: 大阪府若松台第2住宅第2次中層耐火住宅撤去工事

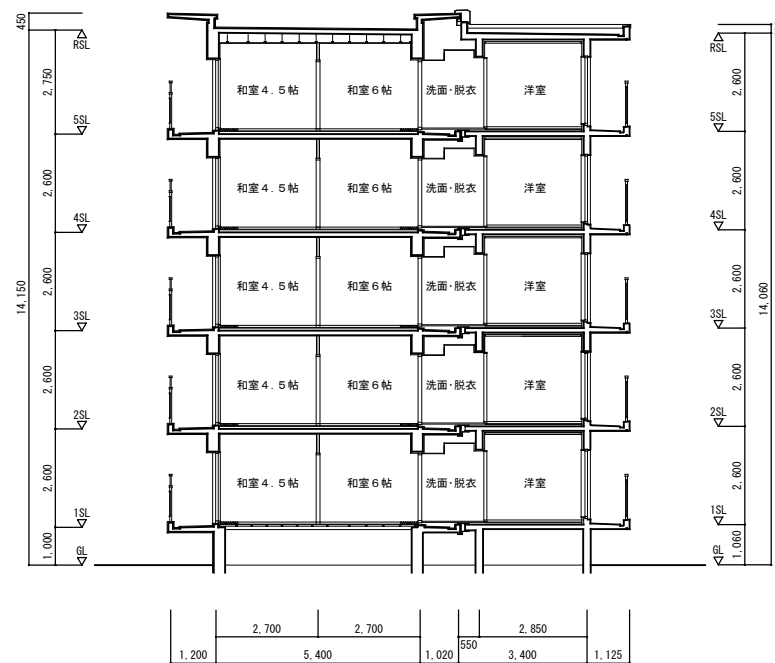
型式名: 4号棟

図面名称: 立面図(1)

大阪府住宅まちづくり部		20
公共建築室住宅建築課		
縮尺	A1 1/100	28
A2	A3 1/200	



4号棟 南側立面図 1/100



4号棟 断面図 1/100

記号	仕上
①	外壁:モルタル刷毛引きの上アクリルリシン吹付け
②	外壁:コンクリート打放し仕上げの上アクリルリシン吹付け
③	腰壁:コンクリート打放し仕上げの上モルタルこて押さえ
④	腰壁:コンクリート打放し仕上げのまま
⑤	床下換気口:300x150
⑥	床下換気口:150φ
⑦	隔壁:石綿セメント板t6.0
⑧	手摺:スチール製手摺
⑨	手摺:スチール手摺+石綿セメント板t6.0
⑩	手摺:アルミ製手摺
⑪	手摺:アルミ製手摺+アルミサンドイッチパネル
⑫	整礎:VP75φ
⑬	格子欄:スチール製

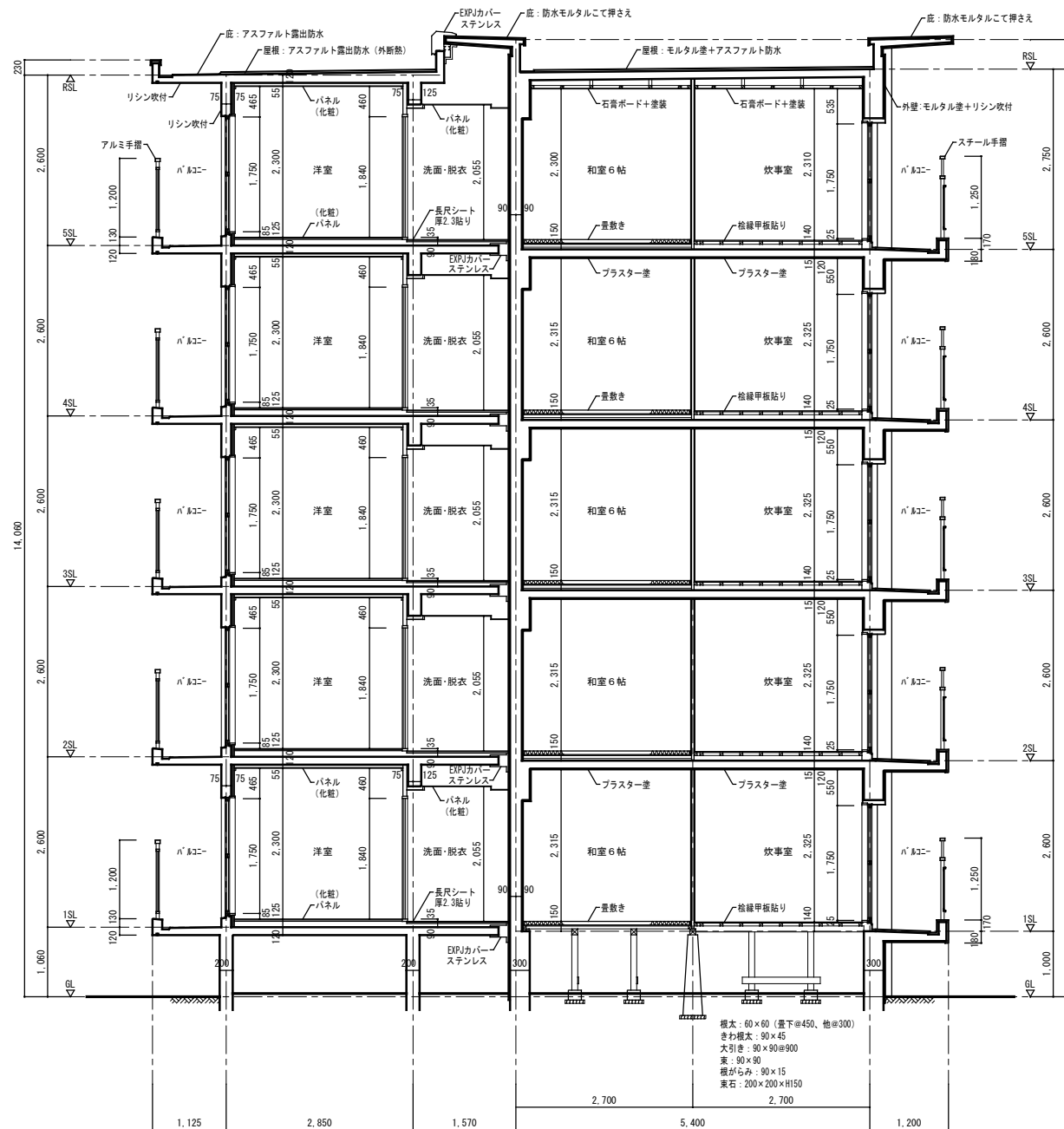
アスベスト含有建材を示す

工事名称: 大阪府若松台第2住宅第2次中層耐火住宅撤去工事

型式名: 4号棟

図面名称: 立面図(2)・断面図

大阪府住宅まちづくり部 公共建築室住宅建築課		21 28
縮尺	A1 1/100 A2 - A3 1/200	



矩計詳細図 1/50

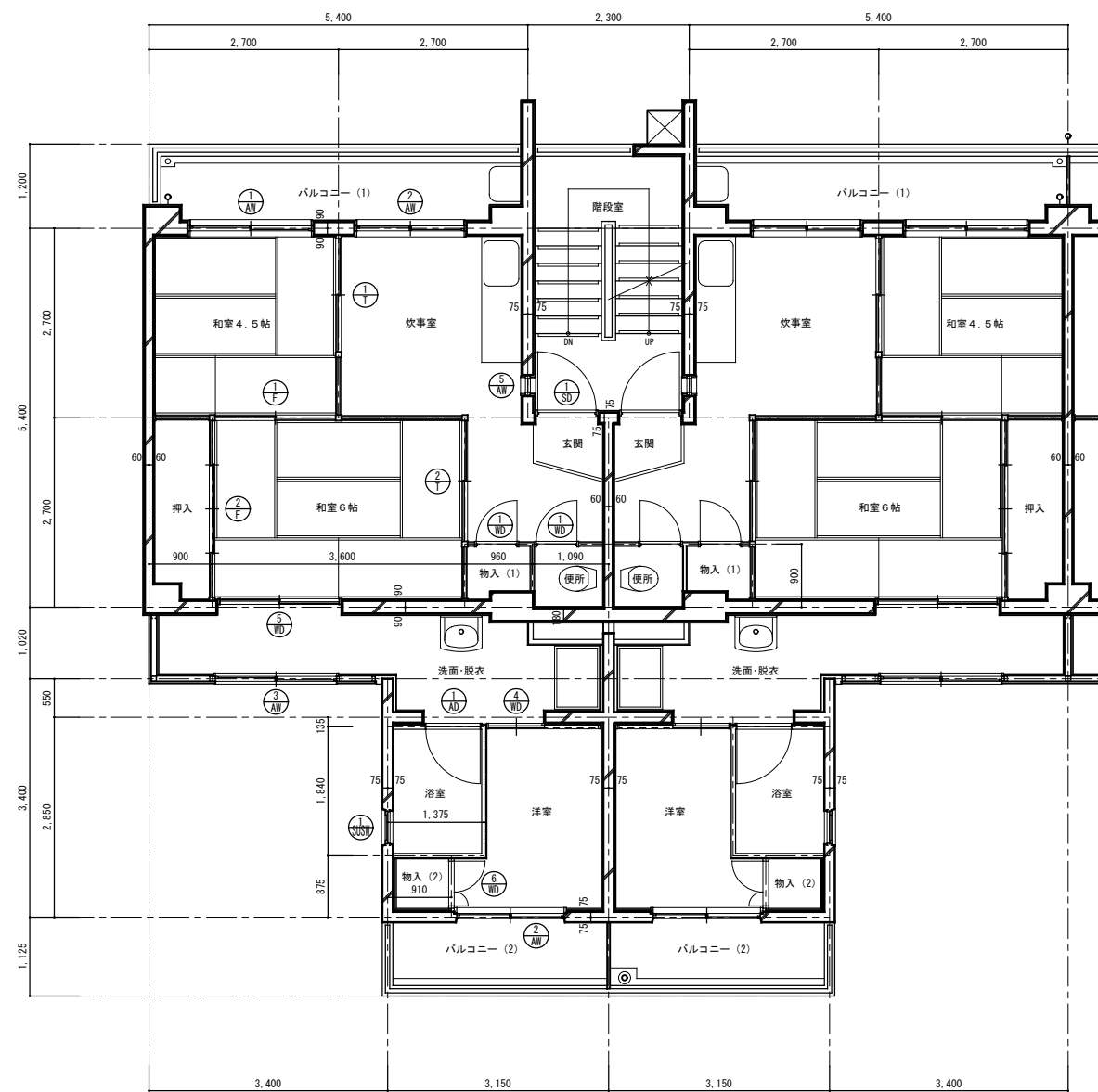
アスベスト含有材撤去特記事項

※特記事項
石綿スレート・石綿セメント板については、破砕をせず原形のまま大阪湾広域臨海環境整備センターで処分すること。

※アスベスト含有成形板の処理手順
以下の手順に従い、適切にアスベスト含有成形板を処理すること。
なお、手順に示していない内容については、建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル及び石綿障害予防規則等関係法令を遵守すること。

1. 事前調査
請負者は着工に先立ち、アスベスト含有成形板の使用部位等の確認、及び記録を行い監督職員に提出すること。
2. 施工計画
請負者は着工に先立ち、除去工事に伴うアスベスト粉じんの飛散防止対策を盛り込んだ施工計画書を事前調査の結果に基づき作成し、監督職員の承諾を受けること。
3. 特別教育の実施
請負者は除去作業に先立ち、除去作業を行う作業員に「石綿障害予防規則」に基づく特別教育を実施すること。
4. 石綿作業主任者の選定及び職務
(1) 請負者は「石綿障害予防規則」に基づき石綿作業主任者を選定すること。
(2) 石綿作業主任者は作業の方法を決定し、作業員を指導すること。また、保護具の使用状況を監視すること。
5. 飛散防止の対策
(1) 建物内部で除去作業を行う場合は、除去場所を他の場所と隔離すること。なお、除去場所において、外部との空気の流通を避けるために、当該部分をシートで塞ぐこと。
(2) 建物外部で除去作業を行う場合は、解体する建物の高さ以上にシート等で囲うこと。
(3) 除去作業には、呼吸用保護具、保護がね、及び作業着を着用させること。
(4) 除去作業に先立ち、環境省環境管理局長通知（平成17年8月9日付け環管大発第050809001号）による飛散防止対策等について周辺住民から見やすい箇所に掲示すること。また、石綿の含有が疑わしい建材はアスベスト含有材として取り扱う旨を記載すること。
6. 除去作業
(1) 除去は、アスベストを含まない内装材、及び外部建具等の撤去に先駆けて行うこと。
(2) 除去は、破壊又は破断を行わない方法で行うものとし、原則として「手ばらし」とすること。なお、建物外部のアスベスト含有成形板を除去する場合は、できる限り原形のまま除去すること。
(3) 除去作業中は、原則として散水、その他の方法によりアスベスト含有成形板を常に湿潤な状態として作業を行うこと。
(4) 湿潤化させるために行う散水は、過度に行わないこと。
7. 集積・運搬
(1) 除去したアスベスト含有成形板の集積、及び積込みに当たっては、高所より投下しないことのほか、粉じんの飛散防止に努めること。
(2) やむを得ず、最終処分場の受入れ基準に適合させるため必要最小限の破砕をする場合は、屋内において湿潤化等アスベストが飛散しないよう措置を講じた上で行うこと。なお、当該破砕等に伴い流出される粉末状や小片の非飛散性アスベスト廃棄物については、丈夫なビニール袋に入れ運搬すること。
(3) 除去したアスベスト含有成形板を現場内に保管する場合はシートで覆うこと。また、保管場所には、アスベスト含有成形板の保管場所であることの表示を行うこと。
(4) アスベスト含有成形板の運搬にあたっては、運搬車輛の荷台全体をシートで覆うこと。
(5) アスベスト含有成形板の撤去、集積、積込み、及び保管等の処理が完了した場合は、速やかに監督職員に報告し、確実に処理されたことの確認を受けること。
8. 除去物の処分
(1) アスベスト含有成形板は、関係法令に従い適切に処分すること。
(2) 除去されたアスベスト含有成形板は処分が完了した場合は、マニフェストを監督職員に提出し、処分が確実に行われたことの確認を受けること。なお、マニフェストには、アスベスト含有成形板であることを明示すること。

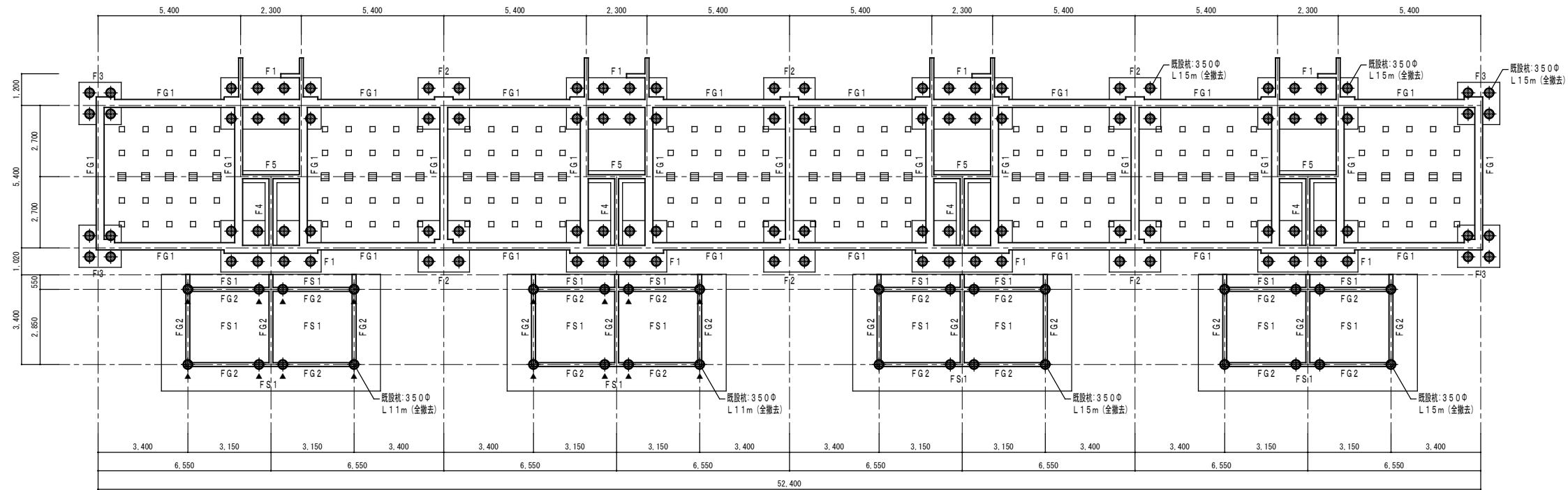
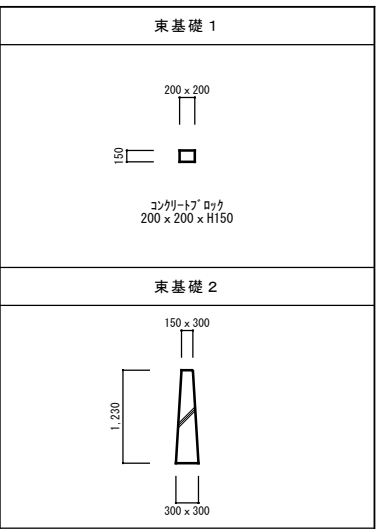
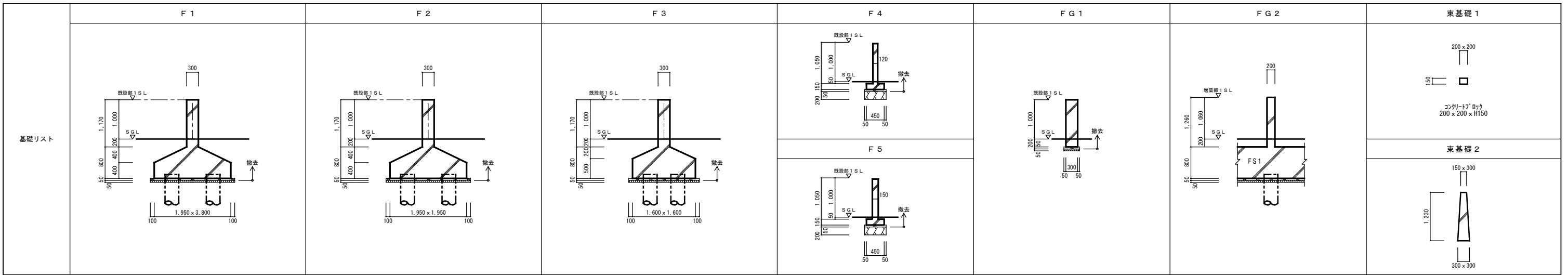
工事名称: 大阪府若松台第2住宅第2次中層耐火住宅撤去工事			
型式名: 4号棟			
図面名称: 矩計詳細図			
大阪府住宅まちづくり部 公共建築室住宅建築課		22	
縮尺	A1	1/50	28
A2	-	A3	



平面詳細図 (1) 1/50

仕上表				
室名	床	壁	天井	備考
玄関	防水モルタル金こて押え	プラスター塗り 合板t=4 OP塗り	プラスター塗り 最上階 石膏ボードt=6 OP塗り	
炊事室	桧縁甲板貼り	プラスター塗り 合板t=4 OP塗り	プラスター塗り 最上階 石膏ボードt=6 OP塗り	流し台L1050、コンロ台L600 戸棚1700x180x300
和室6帖	タタミ敷き	プラスター塗り 合板t=4 OP塗り	プラスター塗り 最上階 石膏ボードt=6 OP塗り	
和室4.5帖	タタミ敷き	プラスター塗り 合板t=4 OP塗り	プラスター塗り 最上階 石膏ボードt=6 OP塗り	
便所	防水モルタル金こて押え	プラスター塗り 合板t=4 OP塗り	有孔合板t=4 OP塗り	便器、手洗い
洗面 脱衣	長尺シートt=2.3貼り	パネル(化粧) 塩ビ合板t=4	パネル(化粧)	
浴室	防水パン	パネル(化粧) 化粧ケイカル板t=6	パネル(化粧) 化粧ケイカル板t=5	
洋室	パネル(化粧)	パネル(化粧) 防露壁の上パネル(化粧)	パネル(化粧)	
物入(1)	合板 t=5.5	合板 t=4	合板 t=2.5	
物入(2)	パネル	パネル	パネル	
押入	合板 t=5.5	合板 t=4	合板 t=2.5	中段
バルコニー (1)	防水モルタル金こて押え	リシン吹付け	リシン吹付け	物干金物、隔板
バルコニー (2)	防水モルタル金こて押え	リシン吹付け	リシン吹付け	物干金物、隔板

建具表		記号		形状・寸法		数量・その他			
形状・寸法	①	2枚引き違いアルミサッシ	②	2枚引き違いアルミサッシ	③	2枚引き違いアルミサッシ	④	すべり出しアルミサッシ	
	①	40	見込み 70	②	80	見込み 70	③	40	見込み 70
	④	40	見込み 70	⑤	40	見込み 70	⑥	40	見込み 70
	⑦	40	見込み 70	⑧	40	見込み 70	⑨	40	見込み 70
形状・寸法	①	片開きアルミドア	②	片開きスチールドア	③	ガラリ付ステンレス内倒しサッシ			
	①	40	見込み 30	②	40	見込み 80	③	40	見込み 25
	④	40	見込み 30	⑤	40	見込み 30	⑥	40	見込み 30
	⑦	40	見込み 30	⑧	40	見込み 30	⑨	40	見込み 30
形状・寸法	①	片開き木製ドア	②	片引き木製ドア	③	2枚引き違い木製障子	④	両開き木製ドア	
	①	80	見込み 30	②	40	見込み 30	③	40	見込み 30
	④	40	見込み 30	⑤	40	見込み 30	⑥	40	見込み 30
	⑦	40	見込み 30	⑧	40	見込み 30	⑨	40	見込み 30
形状・寸法	①	2枚引き違い戸襖	②	2枚引き違い戸襖	③	2枚引き違い襖	④	4枚引き違い襖	
	①	40	見込み 30	②	40	見込み 30	③	40	見込み 21
	④	40	見込み 30	⑤	40	見込み 21	⑥	40	見込み 21
	⑦	40	見込み 30	⑧	40	見込み 21	⑨	40	見込み 21



4号棟 基礎伏図 1/100

- 凡例
- ... 既設PC杭引抜き撤去を示す。(φ350 L15m)
 - ... 既設PC杭引抜き撤去を示す。(φ350 L11m)
 - ▲

- 杭引抜き施工要領
- 1) 既設PC杭を杭先端まで全長に渡って引抜くものとする。
 - 2) ユンボ等で引抜く杭の先端を出し、杭径より大きなケーシングを杭芯に合わせる。
 - 3) 杭頭にケーシングスクリューを掛け、所定の深度まで回転掘削を行い、杭と地盤の摩擦を切る。
 - 4) 杭頭にワイヤー等を掛け、杭を引き上げる。
 - 5) 引抜き孔を山砂(客土)にて速やかに埋め戻しを行い、現状地盤と同程度の硬さに復旧する。
 - 6) 杭の引抜きについては、重機の転倒、道路の陥没等留意して適切な施工順序を決定する。
 - 7) 重機の転倒防止対策として、敷設板その他施工者の責任において必要な対策を講じること。
 - 8) ケーシングによる無振動・無騒音工法については、各社より創意・工夫がなされたケーシングオーガーによる特許工法とする。
- 尚、作業において他社の特許内容を使用場合は、所定の手続きを行った上で、請負業者の責任において施工すること。

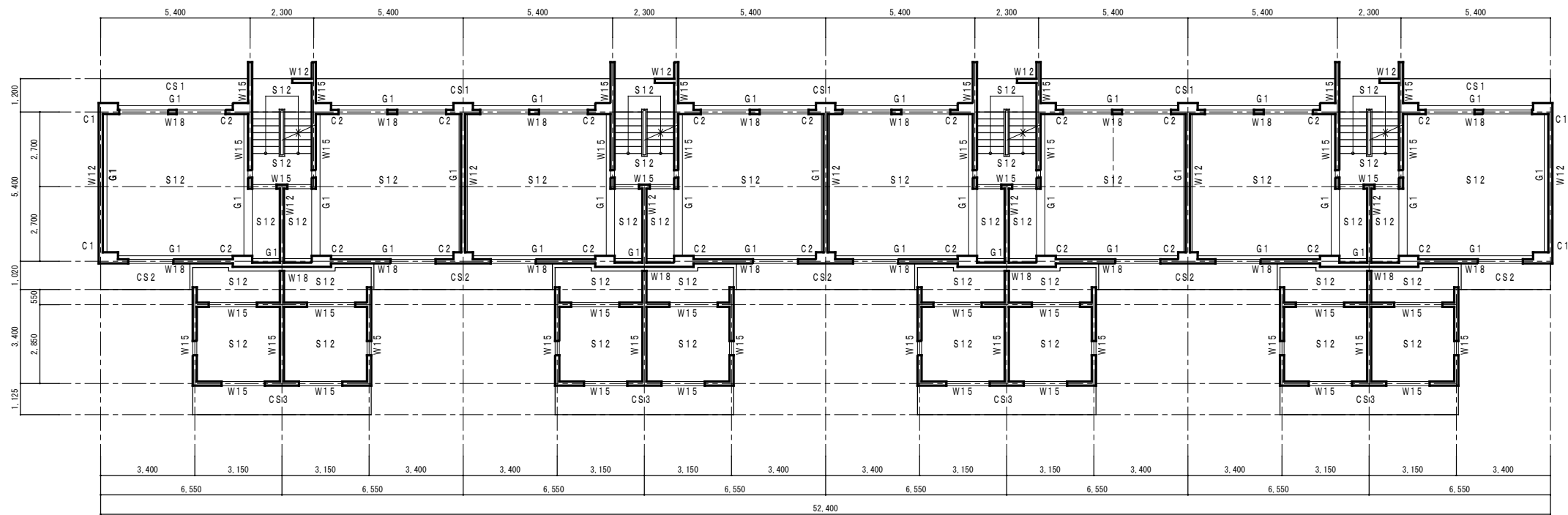
工事名称: 大阪府若松台第2住宅第2次中層耐火住宅撤去工事

図式名: 4号棟

図面名称: 基礎伏図

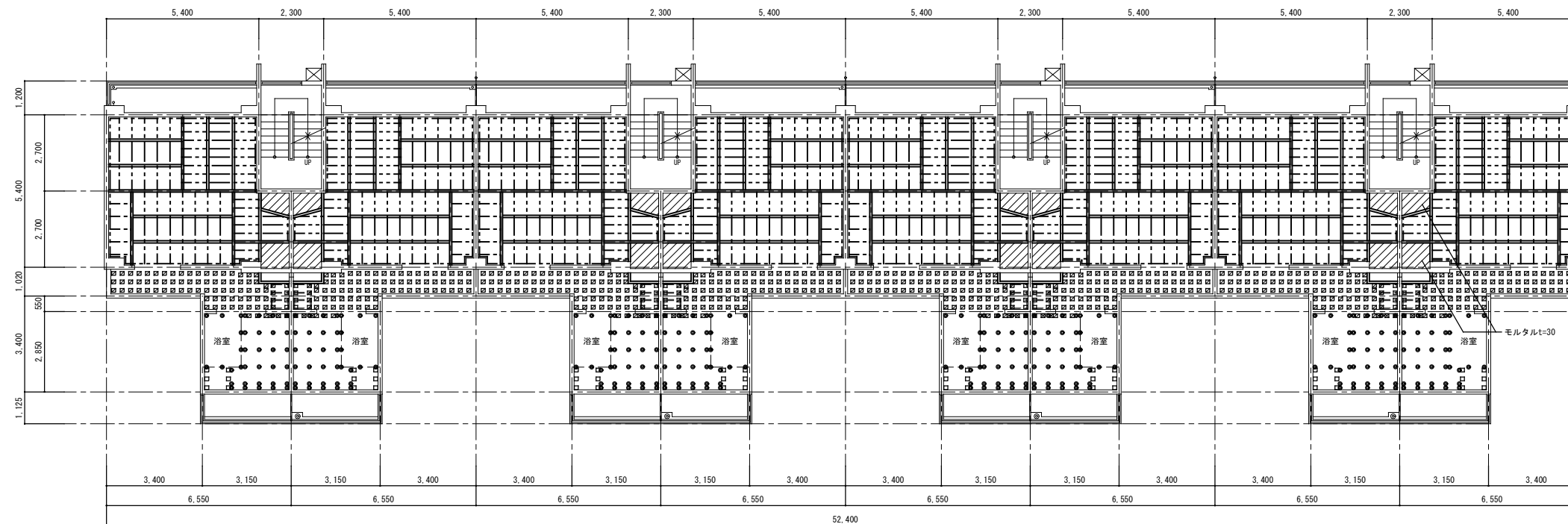
大阪府住宅まちづくり部 公共建築室住宅建築課		24 28
縮尺	A1 1/100 A2 - A3 1/200	

壁リスト	W12	W15	W18	
柱・梁リスト	C1	C2	G1	階段
スラブリスト	S12	CS1	CS2	CS3

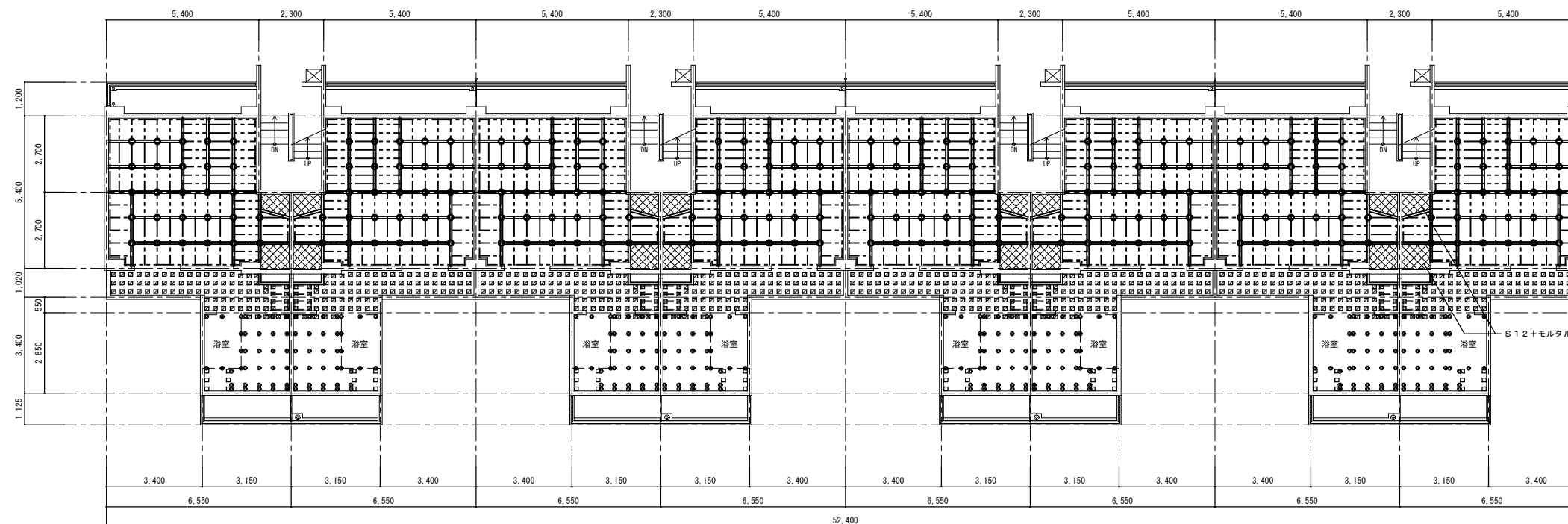


4号棟 構造図 1/100

工事名称：大阪府若松台第2住宅第2次中層耐火住宅撤去工事			
型式名：4号棟			
図面名称：構造図			
大阪府住宅まちづくり部 公共建築室住宅建築課			25 28
縮尺	A1	1/100	
A2	-	A3 1/200	



4号棟 2~5階床伏図 1/100



4号棟 1階床伏図 1/100

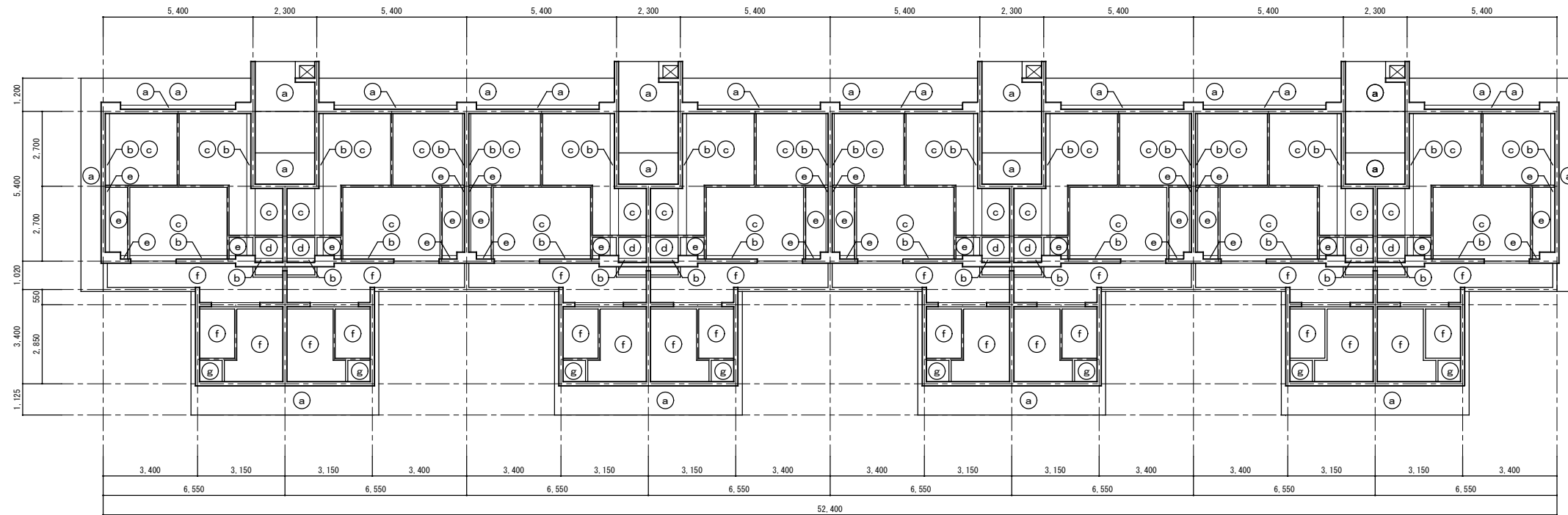
1号棟 部材リスト			
名称	部材	記号	
土台 (1階)	90×90	=====	
土台 (2~5階)	90×45	=====	
大引 (1階)	90×45@910	=====	
東立	90×90@910	○	
大引 (2~5階)	90×45@910	=====	
根太 (1階)	45×45@455	-----	
	45×45@303	-----	
根太 (2~5階)	45×45@455	-----	
	45×45@303	-----	
大引掛・根太掛	90×45	-----	
EPアジャスター		◎	
木バッキン	40×90×120	☒	
木バッキン	40×90×120 (x 2)	☒	
木バッキン	85×90×120	☐	

工事名称: 大阪府若松台第2住宅第2次中層耐火住宅撤去工事

型式名: 4号棟

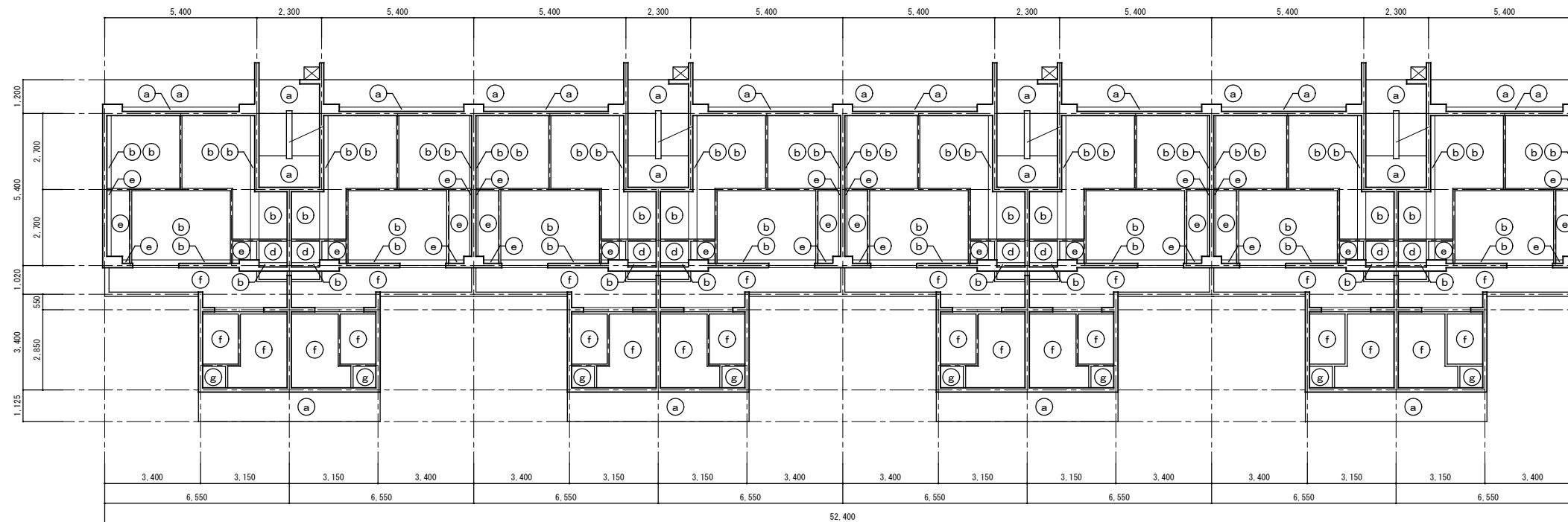
図面名称: 床伏図

大阪府住宅まちづくり部 公共建築室住宅建築課				26 28
縮尺	A1	1/100	28	
A2	-	A3 1/200		



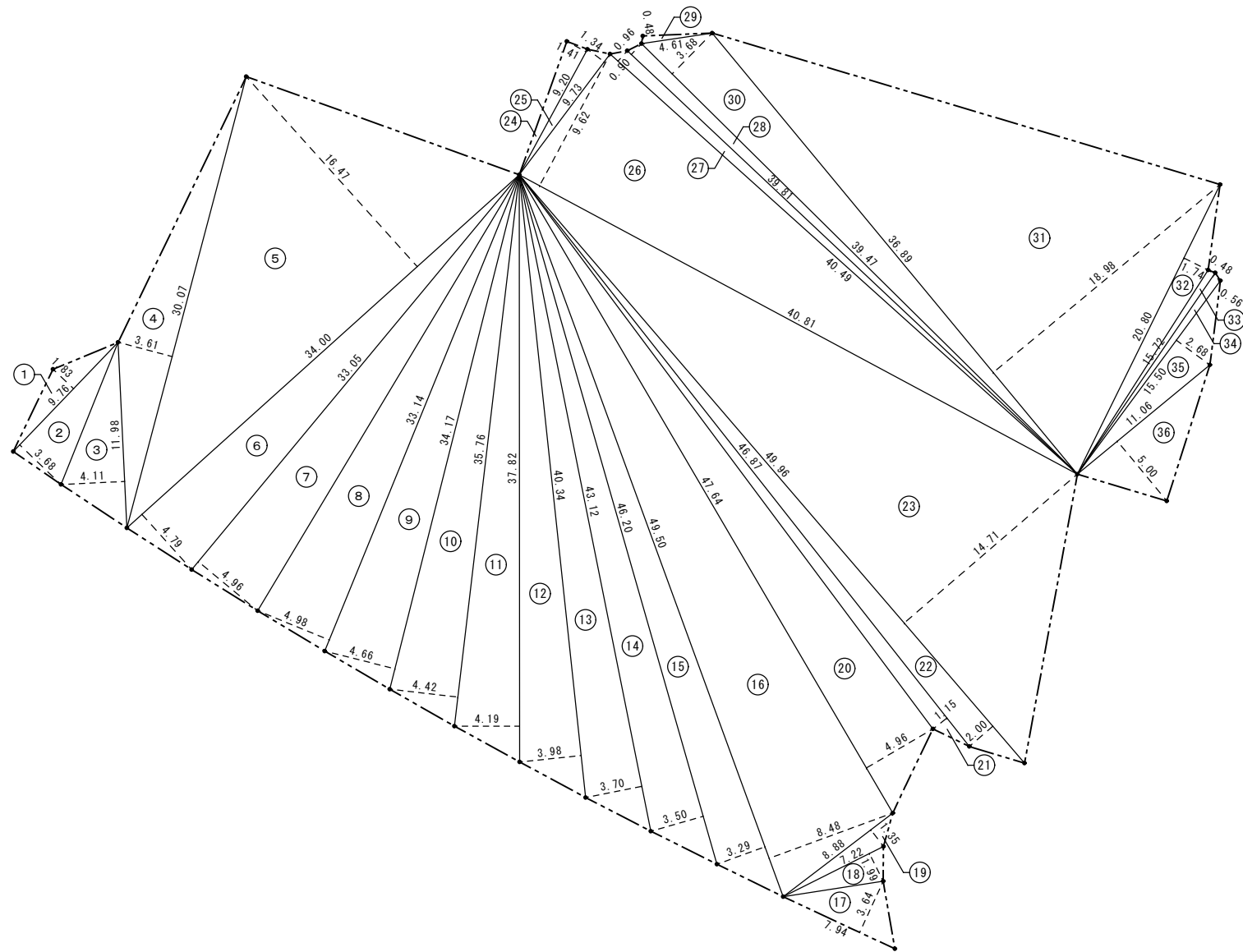
4号棟 5階天井伏図 1/100

内部仕上表	
天井	
(a)	リシン吹付け
(b)	プラスター塗り
(c)	石膏ボード t=6 0P塗り
(d)	有孔合板 t=4 0P塗り
(e)	合板 t=4
(f)	パネル(化粧)
(g)	パネル



4号棟 1~4階天井伏図 1/100

工事名称: 大阪府若松台第2住宅第2次中層耐火住宅撤去工事			
型式名: 4号棟			
図面名称: 天井伏図			
大阪府住宅まちづくり部 公共建築室住宅建築課			27 / 28
縮尺	A1	1/100	
A2	-	A3 1/200	



(施工区域)敷地面積求積表

(4号棟)			
	M	M	M ²
①	9.76	1.83	17.8608
②	9.76	3.68	35.9168
③	11.98	4.11	49.2378
④	30.07	3.61	108.5527
⑤	34.00	16.47	559.9800
⑥	34.00	4.79	162.8600
⑦	33.05	4.96	163.9280
⑧	33.14	4.98	165.0372
⑨	34.17	4.66	159.2322
⑩	35.76	4.42	158.0592
⑪	37.82	4.19	158.4658
⑫	40.34	3.98	160.5532
⑬	43.12	3.70	159.5440
⑭	46.20	3.50	161.7000
⑮	49.50	3.29	162.8550
⑯	49.50	8.48	419.7600
⑰	8.88	1.35	11.9880
⑱	7.22	1.99	14.3678
⑲	7.94	3.64	28.9016
⑳	47.64	4.96	236.2944
㉑	46.87	1.15	53.9005
㉒	49.96	2.00	99.9200
㉓	49.96	14.71	734.9116
㉔	9.20	1.41	12.9720
㉕	9.73	1.34	13.0382
㉖	40.81	9.62	392.5922
㉗	40.49	0.90	36.4410
㉘	39.81	0.96	38.2176
㉙	4.61	0.48	2.2128
㉚	39.47	3.68	145.2496
㉛	36.89	18.98	700.1722
㉜	20.80	1.74	36.1920
㉝	15.72	0.48	7.5456
㉞	15.72	0.56	8.8032
㉟	15.50	2.68	41.5400
㊱	11.06	5.00	55.3000
① + ~ ⑳	計		5,474.1030

(施工区域)敷地面積合計 5,474.1030/2 2,737.05㎡

工事名称: 大阪府若松台第2住宅第2次中層耐火住宅撤去工事			
型式名: 4号棟			
図面名称: 施工区域求積図			
大阪府住宅まちづくり部 公共建築室住宅建築課			28 / 28
縮尺	A1	1/200	
A2	-	A3 1/400	